

令和3年度 事業報告

目 次

I 令和3年度 事業活動報告	P. 3
1 芸術文化を育成、振興するための文化事業の提供と、芸術文化の調査、情報収集、発信及び継承	
(1) 芸術文化公演の企画、運営及び提供	P. 5
(2) 芸術文化事業の調査、情報収集及び情報提供	P. 9
(3) 芸術文化活動の支援及び交流の促進	P. 12
(4) 浜松市の行う芸術文化事業の受託と協力	P. 20
2 芸術文化活動の促進と地域社会活性化の拠点となる施設の整備、貸与及び運営	
(1) アクトシティ浜松	P. 27
(2) クリエート浜松	P. 30
(3) 浜松市浜北文化センター	P. 33
(4) 浜松市なゆた・浜北	P. 36
(5) 浜松市天竜壬生ホール	P. 38
(6) 浜松市市民音楽ホール（サーラ音楽ホール）	P. 41
3 観覧施設を活用した資源の調査、収集、保存、展示による芸術文化の普及発展	
(1) 浜松市楽器博物館	P. 44
(2) 浜松文芸館	P. 50
(3) 浜松市・市民ミュージアム浜北	P. 55
II 令和3年度 管理事項報告	
1 会議に関する事項	P. 57
2 役員等に関する事項	P. 59
3 職員に関する事項	P. 60

I 令和3年度 事業活動報告

総括

令和3年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルスによる制約を受けながらも、知恵を出し合い、工夫を重ね、経験を積み上げながら、芸術文化活動の歩みを着実に進めてきました。

コロナ禍において利用者の意識や行動は、新しい生活様式に対応したものへと変化し、そこから新たなニーズ等が生まれてきました。安全への高い意識、デジタル化の加速など、その動向を敏感にとらえ、迅速な対応につなげることが重要となりました。

当財団は、このような社会の変化に柔軟に対応できる運営を目指し、利用者との信頼関係を丁寧に築き、そこから導き出されるニーズ等を的確にとらえ、施設の利用促進などの課題に取り組みました。

総じて、コロナ禍により運営は依然厳しい状況でしたが、選択と集中、改善等により、安定性の維持に努力しながら、浜松市の文化振興に最善を尽くすことができました。

今後におきましても、芸術文化が活力を生む創造性豊かな浜松市の実現のため、持続的に安定した運営に努め、市のパートナーとして中間支援機能を十分に発揮できるよう努力していきます。

1 芸術文化振興への主な取り組み

(1) 芸術文化公演の企画運営について

令和3年度は、新型コロナウイルスによる海外からの渡航制限の先行きが不透明であったことから、財団が持つ音楽関係者とのネットワークを活かし、国内のアーティストを中心とした質の高い芸術文化の提供を着実に進めました。

なお、企画していた海外からの招致公演の中には、新型コロナウイルスの感染拡大による外国人新規入国停止措置などにより、残念ながら中止の判断に至ったものもありました。

コロナ禍の開催では、感染状況に影響を受けながらも、アクトシティ浜松友の会をはじめとしたファンの皆さまの来場が、厳しい運営の支えとなりました。

今後は、若者層を含み幅広い年代層をファンとして維持する取り組みが重要と考えています。

(2) 芸術文化活動等の支援について

様々なジャンルの市民文化団体等と市民フェスティバル等の活動を通じ、多様な文化の担い手が抱える課題について解決力を高めていくため、人と人、活動と活動をつなげながら、団体間の協力や連携が育まれるよう支援に取り組みました。構成員数などにより単体での活動が難しい団体等が他の団体と連携し、新たな活動を始める一歩を創り出す支援が重要と考えています。

また、アーツ&クリエイションにおいては、市民主体の文化活動の活性化を図るとともに、創造性ある活動に取り組む人材の発掘・育成・交流を促進するため、市民活動支援セミナー等の開催や浜松市創造都市推進事業補助金業務を通して広報協力等の伴走支援などに取り組みました。

(3) 浜松市とともに推進する共催・負担金事業等について

浜松国際ピアノコンクール事業については、新型コロナウイルスによる海外からの渡航制限により、残念ながら第11回（2021年）の開催は叶いませんでしたが、若手ピアニストや関係者、市民から寄せられ

るコンクールに対する期待に応えるため、浜松市とともに実現可能な最大限の代替案を検討し、浜松国際ピアノ・フェスティバル 2021 を開催しました。

浜松国際ピアノコンクールが輩出したピアニスト等とのネットワークを活かし、浜松オリジナルとなる 7 公演を開催し、盛況のうちに終えることができました。この成果は、次回第 12 回（2024 年）につながるものと期待しています。

また、延期となっていた「はままつ響きの創造プロジェクト・サウンドデザインフェスティバル in 浜松 2021」については、コロナ禍、海外からもリモート参加を可能とし、つながったネットワークを活かして、音と創るコミュニケーションのカタチを探求するイベントとして開催しました。

2 所管施設の運営について

(1) 指定管理施設の運営について

令和 3 年度は、9 施設の指定管理を受託しました。

受託にあたっては、指定管理者協定に基づく適正な管理運営に取り組みました。特に感染防止対策の徹底と芸術文化活動を両立する適切な運営に注力しました。

なお、緊急事態措置やまん延防止措置の区域指定などの収支への影響については、浜松市から指定管理料の再計算により対処いただきました。

令和 3 年度の新規施設となる浜松市市民音楽ホールについては、6 月の開館及び開館記念イベントの開催とともに、次代の文化の担い手育成という施設の役割を踏まえた運営に取り組みました。

(2) 施設の利用促進について

コロナ禍における施設の利用促進を図るため、利用者との関係を丁寧に築き、利用者のニーズを的確に把握し、施設の機能を有効に活用する運営方法の提案等につなげました。

特にコンベンション需要が高いアクトシティ浜松については、利用者がネット上で必要な情報を的確に取得できるよう、利用者の視点に立った HP の改修に取り組みました。

また、浜松市市民音楽ホールや浜松市天竜壬生ホールを中心に、録画や録音など収録会場としての運営方法等についても、事例等を活用し丁寧な説明に努めました。

施設の利用促進には、利用者との信頼関係が重要となります。引き続き利用者の声を大切にし、再び施設を利用していただける取り組みとしていきます。

3 法人経営について

令和 3 年度、社会の変化に柔軟に対応できる創造性ある職員の育成を目指しました。

その一環として、前年度に引き続き全職員が業務改善に取り組み、129 件（令和 2 年度 102 件）の実績を共有することができました。知恵を絞り、行動に移す努力を「見える化」し、さらに事例の横断的な展開を図ることで、財団の運営力も高まるものとなりました。

また、大規模地震などの自然災害や感染症のまん延などの危機時の対応についても、さらに精度を高めました。一例として、災害時における迅速な対応を目指すため、プロジェクトチームを立ち上げマニュアルのコンパクト化に取り組みました。また、職員の新型コロナウイルス感染症対策について、感染を早期に抑え込むため、感染対策マニュアルのブラッシュアップを図りました。

今後においても、引き続き、様々な危機をチャンスと捉え、果敢に挑むことで得るノウハウを市民と共有できるよう、自ら考え工夫する創造性ある職員の育成に努めていきます。

1 芸術文化を育成、振興するための文化事業の提供と、芸術文化の調査、情報収集、発信及び継承

(1) 芸術文化公演（鑑賞型）の企画、運営及び提供

① 事業総括

令和3年度は、コロナ禍による入国規制の影響を注視するなかで実現の可能性を考慮し、邦人アーティストを中心とした多彩な事業を展開しました。

大型舞台公演については、前年度において開催困難であったオペラやバレエ、ミュージカルなどを文化庁が実施したアートキャラバン事業を活用することで、著名な国内団体の浜松公演を実現できました。さらに、トッププレイヤーたちによる金管アンサンブル「侍ブラス」や、雅楽やヴァイオリンなどによるジャズセッション「Six Unlimited」、野村万作・萬斎による「狂言公演」など多彩な事業を実施しました。

そのほか、今後の活躍が期待される若手演奏家を応援するシリーズ「アクト・ニューアーティスト・シリーズ」を継続して実施するとともに、浜松ゆかりのピアニスト仲道郁代のリサイタルや富士山静岡交響楽団の定期演奏会を開催し、コロナ禍においても国内アーティストを起用した公演開催を推進しました。

なお、世界的アーティストを招くコンサートシリーズ「アクト・プレミアム・シリーズ」は、公演の延期など開催に向けた取り組みを行いましたが、渡航制限等により5公演の全てが中止となりました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・国内有数の歌劇団である藤原歌劇団のオペラ「蝶々夫人」の浜松初公演や、老舗バレエ団である東京バレエ団による「くるみ割り人形」を、文化庁の助成事業「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」として実施しました。
- ・①で記載した公演のほか、菊地成孔によるラテンジャズや人気ピアニスト辻井伸行が印象派の名画とともに演奏する企画公演、人気ヴォーカリスト手嶌葵によるライブなど、多彩なジャンルでの公演を実施しました。
- ・「アクト・ニューアーティスト・シリーズ」では、ピアノやチェロのほか、マリンバやトランペットなど各分野でのクラシック界注目の若手演奏家4名を紹介しました。
- ・浜松ゆかりのピアニスト仲道郁代が2027年まで継続して取り組んでいるリサイタル・シリーズや、富士山静岡交響楽団による定期演奏会浜松公演3公演を実施しました。令和4年度以降も継続して開催を予定しています。
- ・公演の開催にあたっては、感染拡大防止対策の徹底とともに、非接触で対応することができるキャッシュレス決済を当日券販売にも導入しました。

ア 鑑賞型公演

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	入場率	内容
アクト・ニューアーティスト・シリーズ（クラシック界注目の若手演奏家によるアクトシティ独自のシリーズ企画）					
No. 128 谷 昂登（ピアノ）	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	5/9	132	88.0%	2020年 第18回東京音楽コンクール ピアノ部門 第2位（最高位）・聴衆賞。
No. 129 新田 史央（マリンバ）		7/4	161	94.7%	2019年 第17回イタリアPAS国際打楽器 コンクール 第2位。
No. 130 三村 梨紗（トランペット）		8/14	114	76.0%	2019年 第36回日本管打楽器コンク ール 第1位。

事業名		会場	開催日	入場者数 (人)	入場率	内 容
No. 131 外村 理紗（ヴァイオリン）	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	1/9 中止	-	-	2018年 第10回インディアナポリス国際ヴァイオリンコンクール 第2位。 （演奏家の体調不良のため開催中止）	
No. 132 森田 啓佑（チェロ）		2/13	147	86.5%	高校在学中に第68回全日本学生音楽コンクール及び第83回日本音楽コンクールの史上初同時2冠を達成。	
アクト・プレミアム・シリーズ （一流演奏家によるコンサートシリーズ。コンサートホールである中ホールで開催するプレミアムなコンサートを展開。）						
Vol. 21 ダン・タイ・ソン （ピアノ）	アクトシティ浜松 中ホール	1/23 中止	-	-	アジア人として初めてショパン国際ピアノコンクールを制した世界中で愛されるピアニスト。 （6/17からの延期公演を実施予定であったが、入国規制のため開催中止）	
Vol. 22 ヒラリー・ハーン （ヴァイオリン） & アンドレアス・ヘフリガー （ピアノ）		3/1 中止	-	-	グラミー賞を3度受賞。デビュー以来20年に渡り、世界的人気を誇るヴァイオリニスト。 （7/10からの延期公演を実施予定であったが、入国規制のため開催中止）	
Vol. 23 ジャン＝ギアン・ケラス （無伴奏チェロ）		9/14 中止	-	-	現代最高峰の人気と実力を誇るチェリスト。浜松だけの特別ゲストとして、ケラスに6年間師事した横坂源を迎え師弟共演が実現。 （入国規制のため開催中止）	
Vol. 24 ネマニャ・ラドウロヴィチ （ヴァイオリン） presents ドゥーブル・サンス （弦楽合奏 & ピアノ／チェンバロ）		12/14 中止	-	-	「パガニーニの再来」とも称されるヴィルトーゾ、ネマニャ・ラドウロヴィチと室内楽団「ドゥーブル・サンス」によるコンサート。 （入国規制のため開催中止）	
Vol. 25 藤村実穂子（メゾ・ソプラノ）		3/7 中止	-	-	世界の名だたる歌劇場やオーケストラと共演、「現在最高のメゾ」と称される歌手。 （入国規制による共演ピアニスト来日不可のため開催中止）	
The Road to 2027 プロジェクト in 浜松 仲道郁代 ピアノ・リサイタル Vol. 3 「幻想曲の系譜」	アクトシティ浜松 中ホール	5/22	720	71.4%	浜松出身の日本を代表するピアニスト、仲道郁代の演奏活動40周年となる2027年に向けて取り組むリサイタル・シリーズ。	
ディズニー・オン・クラシック 夢とまほうの贈りもの	アクトシティ浜松 大ホール※	5/28	882	61.6%	ディズニー作品『美女と野獣』や『モアナと伝説の海』、最新作『ラーヤと龍の王国』などの映像と音楽を日本人ヴォーカリストとオーケストラの生演奏で披露。 共催：Harmony JAPAN、K-mix、Daiichi-TV	

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	入場率	内 容
菊地成孔と ぺぺ・トルメント・アスカラル	アクトシティ浜松 中ホール	5/29	394	46.4%	複雑で魅惑的なサウンドと世界観を持つ、世界でも類例のない異形の超混血系オーケストラの演奏会。
藤原歌劇団公演「蝶々夫人」 浜松公演	アクトシティ浜松 大ホール	7/10	966	57.5%	1984年以来、藤原歌劇団の主要演目となっているブッチーニ作曲「蝶々夫人」の浜松初公演を文化庁の助成事業（大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業）として実施。
富士山静岡交響楽団 高関健 首席指揮者就任記念 第104回定期演奏会 浜松公演	アクトシティ浜松 中ホール	7/18	546	—	富士山静岡交響楽団初となる浜松での定期演奏会。 指揮：高関健 ヴァイオリン：加藤知子
第15回浜松いわた信用金庫 「夢に追いかぜコンサート in 浜松」	アクトシティ浜松 中ホール	7/25	750	78.9%	毎年恒例のファミリーを対象としたクラシックコンサート。 共催：浜松いわた信用金庫、(公財)浜松交響楽団
侍BRASS 結成15周年記念公演	アクトシティ浜松 中ホール	8/31	540	53.6%	楽団長、中川英二郎（トロンボーン）を中心に、各パートにエリック・ミヤシロ（トランペット）らトッププレイヤーたちが集う金管アンサンブル。
富士山静岡交響楽団 第105回定期演奏会 浜松公演	アクトシティ浜松 大ホール※	9/10	419	—	指揮：高関健 ピアノ：清水和音
The Road to 2027 プロジェクト in 浜松 仲道郁代 ピアノ・リサイタル Vol.4 「幻想曲の模様」	アクトシティ浜松 中ホール	9/20	524	52.0%	浜松出身の日本を代表するピアニスト、仲道郁代が自身の演奏活動40周年となる2027年に向けて取り組むリサイタル・シリーズ。
石井克典 & D. フェイギン ショパンとラフマニノフ ロマンティック・ソナタの真髄	サーラ音楽ホール	9/29	430	95.5%	ともに東京音楽大学教授を務める石井克典（ピアノ）とD・フェイギン（チェロ）による招待公演。都田地区の方を対象に実施した。
ザ・グレン・ミラーオーケストラ Japan Tour 2021	アクトシティ浜松 大ホール※	10/15 中止	—	—	1938年に「スウィングの王様」グレン・ミラーにより結成、世界中で愛される数々のミリオン・ヒットをお届けする。 共催：うぼん (入国規制のため開催中止)
辻井伸行 音楽と絵画コンサート《印象派》	アクトシティ浜松 大ホール	10/17	2,160	97.6%	辻井伸行の名曲演奏に併せて、ルノワール、モネなどの印象派を代表する画家の著名作品を投影する、魅力あふれるコンサート。

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	入場率	内 容
手寫葵 15th Anniversary Concert ～Simple is best～	アクトシティ浜松 中ホール	12/12	915	91.0%	デビューから 15 周年を迎える手寫葵 によるコンサート。話題のドラマ主題 歌をはじめ、名曲の数々をピアノ・ギ ターとともにお届けした。 共催：サモン・プロモーション
Six Unlimited コンサートツアー2021 ～オールスターズの企て～ Season2	アクトシティ浜松 大ホール※	12/22	800	52.7%	6 人の奇才「オールスターズ」による 夢のステージ。 出演：東儀秀樹（雅楽）、古澤巖（ヴ ァイオリン）、塩谷哲（ピアノ）、小沼 ようすけ（ギター）、大儀見元（パー カッション）、井上陽介（ベース）
ディズニー・オン・クラシック まほうの夜の音楽会	アクトシティ浜松 大ホール	12/26	2,126	95.8%	物語全編の楽曲を、ステージ上のスク リーンに映し出される名場面ととも にフルオーケストラの演奏でお届け。 主催：K-mix、静岡第一テレビ
東京バレエ団 「くるみ割り人形」	アクトシティ浜松 大ホール	12/27	1,592	74.1%	老舗バレエ団の引っ越し公演。 演目はクリスマスの風物詩となってい る「くるみ割り人形」。チャイコフ スキーの珠玉の音楽にのせたバレエ をお届けした。 共催：東京バレエ団
野村万作・野村萬斎 狂言公演	アクトシティ浜松 大ホール※	2/9	970	62.4%	芸歴 80 年を超える人間国宝、野村万 作と狂言のみならず映像、舞台とジャ ンルを超えて活躍する野村萬斎ら一 門による狂言の世界。
富士山静岡交響楽団 第 109 回定期演奏会 浜松公演	アクトシティ浜松 中ホール	2/20	326	—	指揮：高関健 ピアノ：高木竜馬
合 計		21事業 ★	15,614	74.2%	

※大ホール中規模（1・2 階席）で開催

★中止事業は除く

(2) 芸術文化事業の調査、情報収集及び情報提供

① 事業総括

令和3年度は、ウィズコロナを変革の好機と捉え、広報活動の見直しを図りました。

財団で発行する季刊情報誌「HCF News」では、文化芸術事業や文化ホールの運営について現場に密着した情報を発信するとともに、財団の文化振興に関する取り組みについて紹介しました。特に、各事業や各施設においては、SNS等を積極的に活用した最新情報を発信しました。

チケット販売やアクトシティ浜松友の会運営においては、社会のDX（デジタルトランスフォーメーション）をふまえ、HCF オンラインショップや友の会ホームページのオンライン機能の拡充を図るとともに、これらWEB上のサービス機能向上について、ホームページやSNS、ダイレクトメール等多様なデバイスを活用して告知し、オンラインユーザーの財団事業への取り込みに努めました。

併せて、オンラインに限らない多様なサービスを展開し、幅広い世代に芸術文化サービスを提供しました。

② 重点的に取り組んだ事項

- 文化情報誌「HCF News」では、所管施設を含め多くの職員が記事を寄稿し、現場からの文化活動の発信に努めるとともに、財団の取り組みを多くのステークホルダーに発信しました。また、職員自身の広報への意識の向上にもつなげました。
- 各施設や事業において、YouTubeやSNS（Facebook、Twitter等）を活用したイベントの配信や公演・講座等の開催情報、施設の季節ごとの風景などを積極的に配信し、コロナ禍においても事業や施設の活動を身近に感じていただける環境をつくりました。
- HCF オンラインショップのホームページレイアウトを改良するとともに、スマートフォン環境に対応したページを設置し、PCとスマートフォン双方の視認性と操作性を向上させました。また、初めての利用でも簡単にチケットが購入できるよう操作手順をHPに掲載し、幅広い利用者層に向けたサイト構築を心掛けました。
- 財団HPやHCF オンラインショップ上で、アクトシティ浜松友の会の宣伝告知を積極的に行ったほか、既存会員にはチケットのオンライン購入ページを案内するダイレクトメールを送付したところ、ネットからの入会者やオンライン購入者が増加し、入会手続きの簡素化や時間短縮、ペーパーレス化及び事務効率化につながりました。
- コロナ禍における友の会会員継続を促進するため、前年度からの継続会員を対象にチケット購入時に使用できるポイント（1,000円分）の付加を実施しました。また、多彩なジャンルの公演を取り扱うとともに、「はままつフラワーパーク」でのドリンクサービスの特典も設定するなど、様々な会員サービス向上に努めました。

ア アクトシティ浜松友の会「ビバーチェクラブ」の運営

① 会員数（ ）内は前年度実績

会員数（人）
4,679（4,735）

② 新規入会者数（ ）内は前年度実績

オンライン入会（人）	窓口等（人）	計（人）
444（182）	118（53）	562（235）

イ 広報活動

① 財団ホームページの運営（<https://www.hcf.or.jp/>）

② 情報誌「HCF News」発行

- ・発行部数 11,000 部、年 4 回、令和 4 年 3 月末時点で第 44 号まで発行
- ・電子書籍による公開
- ・財団事業紹介、浜松市内で活動する文化団体の紹介、浜松市内の飲食店紹介等を掲載
- ③ 令和 2 年度事業活動報告書の発行・配布、活動紹介映像の制作及び Web 上での公開
- ④ デジタルサイネージの活用
 - ・アクトシティ内財団事務室、市民ロビー他での映像による事業広報
- ⑤ 事業チラシ・ポスター等の製作、配布及び各種広告・広報媒体への掲出
- ⑥ アクトシティ浜松イベントカレンダーの発行及び市内主要文化施設、協働センター、ショップ等への配布
 - ・発行部数 10,400 部、隔月発行
- ⑦ YouTube や SNS (Facebook、Twitter) を活用した広報活動

ウ HCF オンラインショップの運営

- ① オンラインによるチケット販売（委託販売を含む）
 - ② オンラインによる財団作成 CD・DVD・書籍・記念商品などのグッズ販売
- 【取扱商品】
- ・市内文化団体自主イベント、市内外施設公演チケット、財団主催公演チケット
 - ・浜松国際ピアノコンクール関連製品（CD）
 - ・バンド維新等の財団主催事業の関連製品（CD、楽譜）
 - ・浜松市楽器博物館製作の CD・DVD コレクション・グッズ
 - ・浜松吹奏楽大会関連製品（DVD）
 - ・浜松文芸館出版書籍

エ アクトシティ浜松 インフォメーション・チケットセンターの運営

- ① アクトシティ施設案内、公演情報の提供
- ② 財団のチケット販売専用端末の設置及びチケットの販売（主催公演及び一般からの受託公演）
- ③ アクトシティ友の会会員のチケット引き換え
- ④ チケットぴあスポットの運営（令和 3 年 6 月 30 日をもって終了/同社の実店舗の全面終了のため）
- ⑤ 電子チケットサービス

【参照】 チケット及びグッズ取扱の実績 （令和３年４月～令和４年３月末）

（ア）チケット販売専用端末販売

（ ）内は前年度実績

		注文件数（件）	販売枚数（枚）	販売金額（円）	取扱公演数（件）
一般販売	店 頭	4,472 (1,706)	8,569 (2,911)	28,890,010 (10,078,750)	249 (134)
	オンライン	2,435 (1,150)	4,542 (1,985)	19,241,200 (6,868,450)	
	合 計	6,907 (2,856)	13,111 (4,896)	48,131,210 (16,947,200)	
友の会販売	電 話	2,941 (1,426)	4,640 (2,014)	27,001,710 (10,497,520)	95 (60)
	店 頭	350 (143)	608 (199)	2,547,120 (727,120)	
	オンライン	3,996 (1,790)	7,704 (2,945)	43,869,240 (14,914,610)	
	合 計	7,287 (3,359)	12,952 (5,158)	73,418,070 (26,139,250)	
総 合 計		14,194 (6,215)	26,063 (10,054)	121,549,280 (43,086,450)	
内キャンセル公演分		—	1,672 (567)	8,092,000 (3,196,570)	—

（イ）チケットぴあスポット販売（令和３年６月３０日をもって終了）

（ ）内は前年度６月末実績

	注文件数（件）	販売枚数（枚）	販売金額（円）
チケットぴあ販売	202 (36)	318 (57)	1,639,840 (129,400)

（ウ）グッズ（書籍・CD など）販売

（ ）内は前年度実績

	注文件数（件）	販売金額（円）
グッズ販売（店頭・オンライン）	24 (57)	95,635 (157,425)

(3) 芸術文化活動の支援及び交流の促進

① 事業総括

市民の日ごろの活動成果発表と市民文化団体間の交流を目的に開催している「浜松市民文化フェスティバル」と「浜松市芸術祭演劇部門」は、各団体と協力・連携を図りながら感染防止対策を徹底し、市民文化フェスティバルについては邦楽、洋舞部門など7つの部門、演劇については5公演を実施しました。

また、市民の芸術鑑賞機会と地域の演奏家の演奏機会をマッチングする「演奏者派遣事業」により、市民企画のコンサートが、市内の小学校や商業施設などで計21回開催されました。

さらに、アクトシティ浜松音楽院との連携による「子ども音楽フェスティバル」や東京藝術大学音楽学部との協働による地域の逸材発掘プロジェクト「早期教育プロジェクト2021」、静岡文化芸術大学との提携による市民講座「絵画と音楽講座」など、高等教育機関との連携による事業を実施しました。

市民の自主的な文化活動への支援として、浜松アーツ&クリエイションでは創造性あふれる取り組みに対し、浜松市創造都市推進事業補助金に関する業務等を通じ伴走支援を行うとともに、市民の創造的な活動の実態調査や支援セミナーの開催にも取り組みました。また、市民自らが企画運営する文化活動に対し、財団独自の支援助成金を設定するとともに、情報発信やチケット販売促進などの側面支援も行いました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・浜松市民文化フェスティバルは、邦楽、洋舞、民踊、中学校総合文化祭、詩吟琵琶、日本舞踊、特別支援学校作品展の7部門を実施しました。特に洋舞部門については今回から実行委員会形式とし、出演団体主導による運営により、団体間の交流促進と相互協力の強化を図りました。
- ・東京藝術大学との協働による「早期教育プロジェクト2021」は、子どもの音楽的な可能性を引き伸ばす方策を探る事業として、また、静岡文化芸術大学との提携による「絵画と音楽講座」は、絵画と音楽の歴史的な関係のなかで双方が互いに受けた影響について考察する事業として開催しました。
- ・浜松アーツ&クリエイションでは、浜松市の創造都市推進事業補助金として17件を採択し伴走支援を行いました。また、市内の創造的活動の実態調査や活動に関する相談対応を121件行うとともに、コロナ禍における文化活動への提言や地域資源の活用方法など、団体や個人が抱える課題解決に向けたセミナーを6回開催し、創造的な活動を促す土壌づくりに注力しました。
- ・市民の自主的な文化芸術活動を支援する文化団体活動支援事業として採択した21事業に対し、助成金による財団独自の資金援助とともに、情報発信やチケット販売促進などの側面支援を行いました。
- ・静岡県との共催事業として、子育て世代の増加が顕著な浜北区を選定し、子どもが文化と出逢う機会を創出する企画を制作しました。富士山静岡交響楽団公演「0歳から入れる親子クラシックコンサート」では、童謡からクラシックまで親しみやすいプログラムを揃え、「楽器紹介」や「手遊び」のコーナーを挟むなど親子で楽しめる構成とし、乳幼児期の子どもたちが実際に生の音楽に触れる機会を提供しました。

ア 文化振興事業

事業名	会場	開催日	入場者数(人)	内容
第52回 日本吹奏楽指導者クリニック	アクトシティ浜松	5/15, 16	238	学校音楽教師及び吹奏楽指導者に対し、各種指導法・運営法・コンサート・新譜情報・ソフトの紹介等の講座を開催。コロナ感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施。 ライブストリーミング：146名 主催：日本バンドクリニック委員会

事業名		会場	開催日	入場者数 (人)	内 容
第 67 回浜松市芸術祭 演劇・人形劇部門					
演劇オムニバス公演	浜北文化センター 小ホール	10/3 中止	-	市内の演劇愛好者が企画・運営に参画し、市民劇団の舞台公演を中心にワークショップや招聘公演を企画。人形劇公演はコロナ感染症拡大防止のため中止。	
人形劇公演	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	10/10 中止	-		
演劇自主公演 劇団からっかぜ	クリエート浜松 ホール	11/14	269		
演劇自主公演 MUNA-POCKET COFFEEHOUSE	クリエート浜松 ホール	11/20, 21	258		
演劇自主公演 シニア劇団浪漫座	なゆた浜北 ホール	11/28	175		
演劇 CONNECTION” 21 ～劇と戯れる	オンライン開催	12/19	26		
高校演劇選抜公演	Uホール	12/25, 26	554		
浜松市民文化フェスティバル 2021					
「絵・写・書・茶・花」展※	クリエート浜松	8/20～22 中止	-	市民文化団体による音楽・舞踊公演。 コロナウイルス感染症拡大の影響のため一部公演が開催できなかったが、他公演については対策を講じて開催。多彩なジャンルの団体が日頃の研鑽の成果を発表した。 (※クリエート浜松が主管)	
第 14 回吹奏楽 トップコンサート	アクトシティ浜松 大ホール	9/23 中止	-		
浜松市民合唱祭 2021	アクトシティ浜松 中ホール	9/19 中止	-		
バレエ・ダンスの祭典	アクトシティ浜松 大ホール	10/10	974		
邦楽演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	10/10	223		
特別支援学校作品展	アクトシティ浜松 市民ロビー	10/9, 10	-		
民謡と舞踊の集い	アクトシティ浜松 大ホール	11/3	400		
浜松市中学校総合文化祭 ステージ部門	アクトシティ浜松 大ホール	11/20	1, 500		
詩吟・琵琶演奏会	Uホール	11/21	300		
小学生部門	サーラ音楽ホール	11/21 中止	-		
浜松おどり	アクトシティ浜松 大ホール	11/23	500		

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内 容
第 64 回 中部日本吹奏楽コンクール 本大会	アクトシティ浜松 大ホール	10/2, 3	2, 020	静岡・愛知・岐阜・三重・長野・滋賀・福井・石川・富山の中学・高等学校吹奏楽部代表によるコンクール。 共催：中日新聞社、浜松市
第 29 回 ハママツ・ジャズ・ウィーク	アクトシティ浜松 他	10/16～24	5, 426	ジャズの恒例イベント。浜松市がジャズ一色になるほど多数のイベントを開催。感染症対策として、各イベントの席数を会場収容数の約半分にし、一部イベントではライブ配信を実施。 共催：浜松市、ヤマハ株式会社、静岡新聞社・静岡放送、ヤマハ音楽振興会
絵画と音楽講座				
第 1 回 フェルメールと音楽	静岡文化芸術 大学 講堂	11/27	55	静岡文化芸術大学と提携した市民講座。 「音楽に影響された美術」「美術に影響された音楽」を取り上げ、それぞれの作品がどのように影響を受けたのかを解説。 共催：静岡文化芸術大学
第 2 回 19 世紀パリの華 「グリゼット」		12/19	74	協力：アンサンブル・ムジーク浜松 講師：加藤浩子 第 1 回 ファシリテーター：立入正之 演奏：宮本いずみ（ピアノ） 第 2 回 ファシリテーター：高田和文 演奏：伊藤絢（ピアノ） 岡本実佳（ソプラノ）
第 3 回 絵画と音楽に見る 「ジャポニズム」		1/21	50	第 3 回 ファシリテーター：梅田英春 演奏：伊藤絢（ピアノ） 岡本実佳（ソプラノ）
子ども音楽フェスティバル	浜北文化センター 大ホール	12/12	530	音楽院事業「子ども音楽セミナー」受講生の演奏発表の機会を提供。生涯学習音楽指導員との連携により、市内中学生・高校生と共演。
しずおか連詩の会 in 浜松	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	12/12	119	5 人の詩人が、40 編の連詩を創作。出来たばかりの連詩を詩人自らが朗読し解説。 共催：静岡県、静岡県文化財団
東京藝術大学音楽学部 早期教育プロジェクト 2021	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	1/15, 16	受講者 11	東京藝術大学と地域とが協働して取り組む逸材発掘プロジェクト。子どもの音楽的な可能性を引き伸ばす方策を探るとともに、子どもが相互に刺激し学び合う環境づくりを行う。
富士山静岡交響楽団 0 歳から入れる 親子クラシックコンサート in 浜松	浜北文化センター 大ホール	1/30	504	静岡県の「子どもが文化と出会う機会創出事業」の共催事業。富士山静岡交響楽団が企画制作。

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内 容
バンド維新 LABO #1	アクトシティ浜松 中ホール	3/20 中止	-	作曲家が新曲を制作しながら、市内の学生吹奏楽団に曲解指導と初演を実施する吹奏楽作曲事業。 (コロナ感染症拡大防止のため開催中止)
サポーターマネジメント	-	通年	-	財団事業を支援するボランティアスタッフの募集・育成マネジメント。登録者数27名。今年度は活動実績なし(募集のみ)。
演奏者派遣事業	市内小学校 商業施設 他	21 回	-	コンサートを主催したい施設・団体の運営サポートを行うとともに、地域の演奏家に活動の場を提供。
合 計		22 事業★	14,206	

★中止事業は除く

イ 浜松アーツ&クリエイション事業

(ア) 浜松市創造都市推進事業補助金に関する業務

事業名	実施内容	期間	件数 (件)	内 容
浜松市創造都市推進事業補助金に関する業務	事前相談	一次募集 4/1～4/30 二次募集 6/21～7/16	一次募集 34 二次募集 28	浜松市創造都市推進事業補助金について、申請に関する相談を受け付け。
審査支援業務	一次審査 (書類審査)		一次募集 21 二次募集 16	一次審査通過 一次募集：17件 二次募集：8件
	二次審査 (プレゼンテーション)	一次募集 6/11, 12 二次募集 8/25, 26	一次募集 17 二次募集 8	一次募集採択：10件(市民活動団体枠8件、アーティスト枠2件) 二次募集採択：7件(市民活動団体枠5件、アーティスト枠2件)
採択者への伴走支援	各採択団体の支援	7月～2月	-	各団体の活動準備状況確認、個別の相談に対応、マス・メディアへの情報提供、掲載依頼等。

(イ) 浜松市民の文化活動・創造的な活動の調査および支援

事業名	期間	件数	内 容
ヒアリング調査	通年	80	浜松市内で文化活動・市民活動をしている方を対象としたヒアリング。
一般の相談対応	通年	41	採択事業を問わず、広く市民からの文化創造活動の相談に対応。(電話、メール、ZOOM、対面)
調査研究及び視察	通年	43	コロナ禍による国内移動制限のため、浜松市内での事業のみ視察。
合 計	3 事業	164	

(ウ) 浜松市民活動支援セミナー

事業名	会場	開催日	参加者数 (人)	内 容
Motomitsu Maehara×バカボン鬼塚 トークセッション 「禍転じて福となす!？」	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	8/1	123	出演：Motomitsu Maehara、バカボ ン鬼塚
＜音楽家のためのサバイバル講座＞				
vol.1 音楽家としての見せ方 ～いかに自分を社会にデビューさ せるか～	アクトシティ浜松 研修交流センター	10/7	16	講師：石田麻子 ファシリテーター：池谷歩
vol.2 音楽家としての基盤づくり ～応援者をいかに得るか～	アクトシティ浜松 研修交流センター	10/20	29	講師：荻原忠浩 ファシリテーター：伊藤梨恵子
vol.3 音楽家として社会に何を伝 えていくか～音楽家として生きて いくために～	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	11/1	45	講師：雲井雅人 ファシリテーター：小久保まい
「想い」をカタチにする ～文化芸術プロジェクトを実現する 資金調達～	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	1/22	18	講師：山田心
土地の力を引き出すデザイン ～コミュニケーションのスイッチの 入れ方～	FUSE イベントスペース	3/12	22	講師：梅原真 (1/29 より延期して実施)
合 計		6 事業	253	

(エ) 情報発信事業

事業名	内 容
浜松アーツ&クリエイション ホームページ	浜松市創造都市推進事業補助金採択事業や浜松市内にお ける文化芸術活動の担い手等を紹介。
浜松アーツ&クリエイション Facebook	SNS を活用した事業広報。補助金採択事業紹介、浜松ア ーツ&クリエイション活動紹介ほか。
浜松アーツ&クリエイション Instagram	
浜松アーツ&クリエイション Twitter	
News Letter の発行	Vol.5～8 発行。各 4,000 部

ウ 文化団体活動支援助成金

文化団体自らが企画運営する創造的な文化活動で、その成果が浜松の文化に還元される事業を支援助成する制度。

助成金額：上限 10 万円、下限なし。

採択回数：制限なし

採択事業（令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月開催分）

（ア）実施事業

事業名	会場	主催者名	開催日	内容	助成金 (円)
フィルハーモニック ウインズ浜松 第 9 回定期演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	フィルハーモニック ウインズ浜松	4/3	浜松市ゆかりの若手演奏家で結成されたフィルハーモニックウインズ浜松の定期演奏会。	100,000
オペラガラコンサート part2	アクトシティ浜松 中ホール	浜松オペラ研究会	5/2	2018 年に開催した、発足 25 周年記念「オペラガラコンサート」の 2 回目。	100,000
第 2 回浜松トランペット サークルフェスティバル	クリエート浜松 ホール	浜松トランペット サークル	5/8	トランペットの奏法や音作りの講座、コンサートなどを開催。	97,151
浜松医科大学管弦楽団 第 41 回定期演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	浜松医科大学 管弦楽団	6/5	浜松医科大学と聖隷クリストファー大学の学生が所属する団体の定期演奏会。	100,000
第 32 回 浜松合唱団 定期演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	浜松合唱団	6/13	毎年開催している定期演奏会の 32 回目の公演。	100,000
心とからだに安らぎを ～珈琲と音楽～ 『珈琲を愛した音楽家たち』	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	浜松音楽の森 プロジェクト	6/27	ソプラノ、フルート、ピアノのアンサンブルによる演奏会。	100,000
浜松混声合唱団演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	浜松混声合唱団	6/27	1984 年の団創設以来、毎年開催している混声合唱による演奏会。	100,000
川本奈緒・宮田優 デュオコンサート	クリエート浜松 ふれあい広場	Innig	7/10	浜松出身の声楽家、川本奈緒と宮田優によるコンサート。	79,000
浜松センター合唱団 第 26 回定期演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	浜松センター 合唱団	7/11	2 年に 1 回開催している定期演奏会の 26 回目の公演。	100,000
浜松少年少女合唱団 第 21 回定期演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	浜松少年少女 合唱団	8/9	小学生から高校生までが所属する浜松少年少女合唱団の 21 回目の定期演奏会。	100,000
第 48 回静岡県油彩美術家協会 西部地区作品展	クリエート浜松 3 階ギャラリー 31	静岡県油彩美術家 協会西部地区会	9/13～19	西部地区の会員による展覧会。	100,000
OPEN ART CLASS vol. 11	鴨江アート センター	OPEN ART CLASS	10/31～ 11/7	浜松市内で活動するアーティストたちの作品を展示する展覧会。	100,000
ハママツの第九	アクトシティ浜松 大ホール	特定非営利活動法人 浜松フロイデ 合唱団	12/4	38 年連続でプロのオーケストラとともに開催している第九の演奏会。	100,000

事業名	会場	主催者名	開催日	内 容	助成金 (円)
浜松ライオネット児童合唱団 創立 40 周年記念演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	浜松ライオネット 児童合唱団	12/11	年中園児～高校 3 年生までが在籍 する児童合唱団の創立 40 周年記念 演奏会。	100,000
浜松サクソフオンクラブ 創立 30 周年記念演奏会	サーラ音楽ホール	浜松サクソフオン クラブ	12/25	サクソフオン愛好家による団体の 創立 30 周年記念演奏会。	100,000
第 29 回 劇団たんぽぽ クリスマス公演	浜北文化センター 小ホール	公益社団法人 教育演劇研究会	12/25	劇団たんぽぽによる児童青少年向 けの演劇公演。	100,000
天竜地区芸能連盟大会	天竜壬生ホール	天竜地区芸能連盟	2/5	天竜地区で活動する複数の芸能団 体による年 1 回の発表会。	100,000
浜松市民オーケストラ 第 20 回定期演奏会	アクトシティ浜松 大ホール	浜松市民 オーケストラ	2/6	市民が広く参加できるオーケスト ラの定期演奏会。	100,000
三遠南信文化交流事業	クリエート浜松 ホール	特定非営利活動法人 みらいネット浜松	3/19	東三河地方の伝統芸能を取り上げ た公演。	100,000
第 9 回ハイスクール国際 ジオラマグランプリ HiD2022	ザザシティ浜松 西館特設会場及び こども館分室 他	特定非営利活動法人 はままつ未来会議	3/25～27	全国から高校生のジオラマ作品を 募集し審査するコンテスト。	100,000
ママだって輝きたい！ そして子どもたちと踊りたい！ フェスティバルⅡ	天竜壬生ホール	ママだって輝きたい！ 応援プロジェクト	3/26	天竜区で活動しているダンスチー ムの発表会。	100,000
合 計			21 事業	2,076,151	

(イ) 中止事業

事業名	会場	主催者名	開催日
2021 浜松ジャズデイ	浜松市ギャラリーモール 「ソラモ」	浜松ジャズ協会	5/30
第二回 高校生の為の 「古典を楽しむ香道講座」	クリエート浜松	浜松香り文化振興会	8/1
第 54 回遠江能楽の会 発表会	クリエート浜松 ホール	遠江能楽の会	10/31
カールヤイトラー指揮 第 3 回ウィーン 音楽コンサート 及び 合奏指導会	アクトシティ浜松 中ホール	浜松ウィーン音楽愛好会	1/7～1/10
合 計			4 事業

エ 浜松市内文化団体・文化協会

(ア) 浜松市浜松文化協会

合併前の旧浜松市で活動する主要な文化団体代表者によって構成され、各団体の活動状況の把握や意見調整等を行う。

第1回 令和3年9月 中止

第2回 令和4年2月 中止

(イ) 浜松市内文化協会連絡会

合併後、浜松市となった地域の文化協会代表者によって構成され、広域となった市の文化状況を把握するとともに、支援を行う。

第1回 令和3年8月 中止

第2回 令和4年1月17日 サークラ音楽ホール

(ウ) 浜松市内文化協会助成金

浜松市内文化協会連絡会に加盟する文化協会（10団体）が実施する文化活動に対し、最大15万円を助成する制度。

（令和3年4月～令和4年3月開催分）

事業名	会場	主催者名	開催日	内容	助成金 (円)
令和3年度 浜北区児童・生徒の絵画・書道作品展	プレ葉ウォーク 浜北	浜北 文化協会	11/5～7	浜北区内の児童・生徒の絵画及び書道作品を展示。	150,000
令和3年度第59回細江文化祭展示発表会	みをつくし文化 センター	細江 文化協会	1/29, 30	文化協会員による写真・絵手紙・書道・絵画等を展示。	132,998
春野芸能発表会	春野文化 センター	春野 文化協会	3/26	芸能部による歌謡や舞踊の成果発表会。	150,000
文芸誌「天竜文芸」発行	—	天竜 文化協会	—	地域住民から募集した文芸作品による文芸誌。	150,000
三ヶ日文化協会 会報 第30号「いのはな」の発行	—	三ヶ日 文化協会	—	三ヶ日文化祭を中心に文化協会の活動実績を掲載。	150,000
合 計			5事業		732,998

オ インターンシップ実習受入

市内や静岡県内外の大学生を中心に受入。所管施設での受入は各所管施設にて報告。

期 間：令和3年8月11日～8月19日（8月20日以降は緊急事態宣言発令により現地実習中止）

受入人数：13人（4大学）

※実習中止に伴い、代替として13人中6人が課題を提出。

(4) 浜松市の行う芸術文化事業の受託と協力

① 事業総括

次代を担う人材の育成やまちなかコンサート、浜松国際ピアノ・フェスティバルやサウンドデザインフェスティバルなど、音楽の都・浜松を具現化する取り組みを浜松市とともに推進しました。

ジュニアオーケストラ浜松やジュニアクワイア浜松、アクトシティ音楽院の人材育成事業は、感染防止対策の徹底を図るなかで活動を継続し、定期演奏会などにおいて成果を発表しました。

また、プロムナードコンサートなどまちなかコンサートも、会場レイアウトを工夫するなどして可能な限り開催しました。音楽文化都市交流事業は、札幌市での演奏交流を映像配信に変更しましたが、宝塚市との交流は残念ながら中止となりました。

11月に開催を予定していた第11回浜松国際ピアノコンクールは、渡航制限などの影響により中止となりましたが、代替事業として「浜松国際ピアノ・フェスティバル2021」を開催しました。

サウンドデザインフェスティバルは、平成30年度より3か年をかけて実施してきた2020文化プログラム推進事業「はままつ響きの創造プロジェクト」の集大成として開催し、「創造都市・浜松」の取り組みを世界に向けて発信しました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・ジュニアオーケストラ浜松とジュニアクワイア浜松は、練習時間の短縮やパート練習に加え、リモートレッスンをを行うなどして休むことなく活動しました。9月の定期演奏会は関係者のみ入場し、併せてライブ配信も行いました。3月のスプリングコンサートは感染防止対策を徹底し一般公開しました。
- ・アクトシティ音楽院では、プロのジャズプレーヤーが中学・高校に出向いて指導するジャズクリニックや吹奏楽セミナー、子ども音楽セミナー（邦楽・吹奏楽・洋楽）のほか、指導者を学校や団体に派遣する音楽指導者派遣事業、音楽院の修了生が小学校でコンサートを行う事業などを展開しました。
- ・浜松吹奏楽大会は、アクトシティ浜松での開催は中止しましたが、高校15校、中学3校、1団体が編集した映像で出演し、開催日に合わせ無料配信しました。
- ・第11回浜松国際ピアノコンクールの代替事業として、「浜松国際ピアノ・フェスティバル2021」を開催しました。第10回優勝者のジャン・チャクムル、審査委員長小川典子、人気ピアニスト牛田智大など過去の浜松国際ピアノコンクールや浜松国際ピアノアカデミーの受賞者など、国内外で活躍している浜松ゆかりのピアニストを招き、全7公演を実施しました。また、委嘱作品世界初演大会（Web配信イベント）や市役所でのストリートピアノを開催しました。
- ・サウンドデザインフェスティバルは、「音と創るコミュニケーションのカタチ」をテーマに、クリエイターらによる作品展示やステージイベント、ワークショップなどを通して音の可能性を感じていただくイベントとして開催しました。

ア パイプオルガン関連事業

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内容
オルガンミニコンサート	アクトシティ浜松 中ホール	7/16, 9/2, 12/18, 2/10	758	アクトシティのパイプオルガンと中ホールを多くの市民に知っていただくための無料の短時間コンサート。
オルガンのパイプを作ってみよう！	アクトシティ浜松 コングレスセンター 43・44 会議室 中ホール	8/13	28	夏休みの小・中学生向けワークショップ。オルガンの音の鳴る仕組みを学びながら、紙でパイプを作成。
オルガン普及事業	-	通年	-	市民のオルガンに対する理解や関心を深める事業。
合 計		3 事業	786	

イ まちなかコンサート開催事業

事業名	会場	開催回数	入場者数(人)	内容
プロムナードコンサート	JR 浜松駅 北口広場 「キタラ」他	8	-	浜松市内の学校及び一般の吹奏楽演奏団体が出演する無料イベント。市民に発表・鑑賞・交流の機会を提供。(4月～11月の24回予定のうち雨天による中止4回、コロナ感染症拡大防止による中止12回) 協力：浜松市吹奏楽連盟
まちなかにぎわいコンサート 街かどコンサート	JR 浜松駅 北口広場 「キタラ」他	2	-	市内音楽愛好家団体が公演をプロデュース。合唱・ジャズ等の多彩なジャンルの団体が出演する無料イベント。 (5月～11月の6回予定のうちコロナ感染症拡大防止による中止4回)
合 計		2 事業	-	

ウ ジュニアオーケストラ浜松 (JO)・ジュニアクワイア浜松 (JC) 運営事業

事業名	会場	開催日	入場者数(人)	内容
団員募集・定期練習	市内諸施設	通年 (週1回)	-	団員の募集・育成・公演をマネジメント。音楽を通じて、豊かな感性を備え、文化的視野を持った青少年の育成。団員数は JO:95 名、JC:61 名。感染症対策のため練習は少人数・短時間にて実施。第 27 回定期演奏会は緊急事態宣言発令中であつたが感染症対策を徹底し、入場を関係者のみに限定して開催。YouTube でのライブ配信も行つた。スプリングコンサートは定例の合同ではなく、単独開催としたうえで一般公開した。
ジュニアオーケストラ浜松 第 27 回定期演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	9/5	130	
ジュニアクワイア浜松 第 27 回定期演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	9/12	90	
ジュニアクワイア浜松 スプリングコンサート 2022	アクトシティ浜松 大ホール	3/12	340	
ジュニアオーケストラ浜松 スプリングコンサート 2022	アクトシティ浜松 大ホール	3/13	607	
その他の演奏事業	市民音楽ホール	6/20	-	浜松市市民音楽ホール開館記念事業 「浜松市市民音楽の日～合唱～」 (JC)
	オンライン開催	8/13	-	プラタナスコンサート (JC) ※7/3 収録
	アクトシティ浜松 大ホール	8/21, 22 中止	-	第 44 回全日本おかあさんコーラス全国大会 (JC)
	はままつ フラワーパーク	12/19	-	フラワーパーククリスマスコンサート (JOJC)
	楽器博物館	3/21, 26, 27	-	シリーズ音楽の広場 (JO)
合 計		6 事業	1, 167	

エ 浜松吹奏楽大会 2022 事業

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内 容
第 10 回全国中学生 交流コンサート	アクトシティ浜松 中ホール	3/26	-	吹奏楽の普及とレベルの向上を目的とした全 国規模の事業。コロナ感染症の拡大によりオン ラインによる映像出演とし、無料配信を行っ た。
第 34 回全日本高等学校 選抜吹奏楽大会	アクトシティ浜松 大ホール	3/27	-	
合 計		2 事業	-	

オ 都市間交流事業

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内 容
札幌市との 音楽文化都市交流事業	オンライン開催	12/16 公開	-	札幌市における演奏交流の演奏やメッセージ動画を 収録し、オンラインにて交流。
宝塚市との 音楽文化都市交流事業	ソリオホール	11/14 中止	-	浜松市が音楽文化都市交流協定を結んでいる 宝塚市の「宝塚市民合唱祭」ヘジュニアクワ イア浜松が出演予定であったが中止。
合 計		1 事業★	-	

★中止事業は除く

カ こどものための音楽鑑賞教室事業

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内 容
第 21 回 こども音楽鑑賞教室	アクトシティ浜松 大ホール	2/1, 2 中止	-	市内の小学 5 年生全員を対象に、オーケストラ の鑑賞機会を提供。令和 3 年度から富士山静岡 交響楽団の演奏で全 4 公演を予定。 (コロナ感染症の拡大状況を考慮し開催中止)

キ 浜松市アクトシティ音楽院事業

事業名	会場	開催日	受講者数 等 (人)	内 容
アカデミーコース 世界レベルで活躍する演奏家の育成と世界に向けた音楽文化発信事業 (2 事業★)				
音楽院修了生公演事業	市内小中学校 ほか	9 回	928	アクトシティ音楽院修了生に、音楽活動の 場を提供する公演企画。市内学校や非営利 団体等の依頼により実施。
第 27 回浜松国際 管楽器アカデミー& フェスティバル	アクトシティ浜松	8/3～8 中止	-	海外演奏家を講師として迎え、管楽器の奏者 を育成するための短期セミナーと、講師陣に よるコンサート。 (コロナ感染症拡大防止のため開催中止)

事業名		会場	開催日	受講者数等(人)	内容
	パークリー音楽大学事業	浜松聖星高校音楽室	3/21、22	53	例年行っている浜松オーディションについては、コロナの影響でアジア圏から日本への入国が厳しい状況を踏まえ中止。代わりにパークリー音楽大学出身の曽根麻央氏を招いたジャズクリニックを開催。 モデルバンド：浜松聖星高校吹奏楽部
コミュニティコース 市民が参加・体験できる講座の開催と人材育成事業 (8事業★)					
	ジャズクリニック	各受講校・市民音楽ホール	9月～2月	296	守屋純子氏他を講師に迎え、市内の学校の練習会場に赴いてジャズの指導を全3回・5校にて実施。コロナの影響で学校によっては参加を辞退した回あり。
吹奏楽セミナー					
	吹奏楽公開講座「保科洋の吹奏楽楽曲分析・解釈講座」	アクトシティ浜松音楽工房ホール	4/4	-	保科洋音楽監督を講師に、フィルハーモニックウインズ浜松をモデルバンドとして吹奏楽課題曲講習会を開催。感染症対策として無観客にて実施し、後日映像を配信(全5作品)。 延べ再生回数 24,724回 (R4年3/31現在)
	楽器パート別講座(小学校)	アクトシティ浜松研修交流センター	4/17	28	浜松ジュニアブラスを対象としたパート別講座を開催。9/7は動画公開日(当初8/28に予定していたが緊急事態宣言発令への対応として、動画での指導に変更)
		市民音楽ホール	5/8	39	
		-	9/7	-	
	合奏講座(小学校)	クリエート浜松	7/17	38	浜松ジュニアブラスを対象とした基礎合奏を学ぶ合奏講座を開催。1/22はコロナ感染拡大予防のため受講団体が参加を辞退。
		市民音楽ホール	1/22 中止	-	
	浜松市所有ジャズ譜貸出事業	-	通年	6件	ジャズ用、吹奏楽用等に編曲した楽譜を、市内アマチュア音楽団体を対象に無料貸し出し。
	「交響組曲『ピーターパン』(吹奏楽版)」音源・楽譜貸出事業	-	通年	-	教育文化奨励賞受賞、浜松ゆかりの芸術家佐藤賢太郎氏が制作した楽曲の音源・楽譜をアマチュア音楽団体へ無料貸し出し。
	主催者育成セミナー	アクトシティ浜松研修交流センター	12回	受講生 10 入場者 130	演奏家と聴衆を繋ぐ役割としての音楽イベント主催者を育成。全12回のセミナーにより実践的なノウハウを学習し、最終的に自主企画コンサートを開催。

事業名		会場	開催日	受講者数等(人)	内容
合唱セミナー					
	第88回NHK 全国学校音楽 コンクール 課題曲講習会	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	6/26	25	「第88回NHK 全国学校音楽コンクール」の 課題曲講習会や合唱指導法、発声法などを 学ぶ講座。感染症対策として無観客・ライ ブ配信。 ライブ配信視聴数：325回
	合唱セミナー	アクトシティ浜松 大ホール リハーサル室	1/9	119	市内合唱団を対象に、ワンポイントレッス ンを開催。計6団体が受講。感染症対策と して無観客にて実施。 協力：浜松市合唱連盟
	子ども音楽セミナー	浜松市立高校、 クリエート浜松 他	9回	受講者 159	生涯学習音楽指導員が子どもたちに音楽指 導をする講座。邦楽・吹奏楽・洋楽教室の3 クラスで各3回実施。
	音楽指導者派遣事業	市内 希望学校・団体	通年	受講者 18,635 (派遣件数 205)	音楽院の音楽指導者登録者を市内の音楽活 動団体へ派遣。
合 計			10事業★	20,460	

★中止事業は除く

ク 浜松国際ピアノコンクール開催事業

(ア) 実行委員会の開催

① 第4回実行委員会

日時：令和3年5月27日

会場：アクトシティ浜松コンgresセンター 53・54会議室

議題：第11回コンクール開催中止、令和2年度事業報告及び会計報告

② 第5回実行委員会

日時：令和4年3月25日

場所：アクトシティ浜松コンgresセンター43会議室

議題：委員の委嘱、令和4年度事業計画及び収支予算案

(イ) 国際音楽コンクール世界連盟総会参加

日程：令和3年6月14日・15日

場所：レッキョエミリア市（イタリア）（オンライン参加）

内容：新型コロナウイルス感染症対策のため、現地参加とオンライン参加でのハイブリッドでの開催となった。小川典子氏が世界連盟理事に選出（2期目）。

(ウ) 関連イベントの実施

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内 容
三浦謙司×中桐望× 新日本フィルハーモニー 交響楽団	アクトシティ浜松 中ホール	5/10	638	2019年ロン・ティボー・クレспан国際コンクール優勝の三浦謙司（第9回奨励賞）、第8回コンクール第2位中桐望、新日本フィルによる協奏曲公演。 有料動画配信：97件
中桐望&片田愛理× 今田篤&梅田智也 ～2台ピアノで奏でる名曲～	アクトシティ浜松 中ホール	12/26	598	前年度に引き続いての開催となる2台ピアノによる名曲コンサート。浜コンゆかりのピアニスト4名が登場した。
合 計		2事業	1,236	

(エ) 第11回コンクール代替企画「浜松国際ピアノ・フェスティバル2021」の開催

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内 容
<オープニング> ジャン・チャクムル ピアノ・リサイタル	アクトシティ浜松 中ホール	11/7	611	2019年の優勝者全国ツアーでも大人気となった、ジャン・チャクムルの凱旋公演。
<若き巨匠> 佐藤卓史×阪田知樹 ジョイント・リサイタル	アクトシティ浜松 中ホール	11/13	268	共にエリザベート王妃国際コンクールに入賞し注目を集めた実力派2人によるジョイント・リサイタル。
<審査員長が奏でる名器> 小川典子 play s サティ on エラール	アクトシティ浜松 中ホール	11/14	371	審査委員長、小川典子がライフワークとして録音しているサティ全曲集。そのサティと同時代の仏ピアノメーカー、エラール（楽器博物館所蔵）を使用したオールサティプログラム。 有料動画配信：14件
<日本人最高位> 上原彩子ピアノ・リサイタル	アクトシティ浜松 中ホール	11/20	565	2002年第12回チャイコフスキー国際音楽コンクールピアノ部門にて、女性として、また日本人として史上初となる優勝を果たした本格派ピアニストのリサイタル。
<至高の室内楽> 海老彰子×實川風 ～ピアノ四重奏～	アクトシティ浜松 中ホール	11/21	474	前審査委員長、海老彰子と若手実力派、實川風による室内楽公演。弦楽奏者には日本の第一人者6名が登場した。
<あなたが審査員> 第11回浜松国際ピアノコンクール応募者によるリサイタル	アクトシティ浜松 中ホール	11/25 ～27	716	第11回コンクールへ参加申込をしたピアニストを対象に、コンクール本番の会場での演奏機会を提供した。 無料動画配信 視聴数：22,741回
<フィナーレ> 牛田智大×高木竜馬× 小井土文哉 ～コンチェルトの饗宴～	アクトシティ浜松 大ホール	11/28	1,861	人気ピアニスト、牛田智大、高木竜馬、小井土文哉による協奏曲の饗宴。管弦楽はコンクール本選に登場予定となっていた高関健指揮による東京交響楽団が務めた。

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内 容
「Touch & Play!!」 浜松市役所ストリートピアノ	浜松市役所 1 階 ロビー	11/22 ～26	—	ヤマハ、カワイ、ローランドの協力により、 3 台の電子ピアノを市役所ロビーに設置し、 自由に演奏できるストリートピアノ企画。ラ ンチタイムにはミニコンサートも開催。
Web 配信イベント ＜委嘱作品世界初演大会＞ 「Hama-Con-Plex」 ワールドプレミア・ ショーケース	—	11/4～	—	委嘱作品の世界初演となる予定であったコ ンクールが中止となったことを受け、Web 配 信企画として世界初演大会を実施。9 名が参 加し、世界初演となる演奏を披露した。 無料動画配信 視聴数：7,796 回
ピアノ・リサイタル in イオンモール浜松市野	イオンモール浜松 市野	11/27	—	応募者によるリサイタル参加者 4 名による 出張コンサート。
合 計		10 事業	4,866	

ケ 2020 文化プログラム推進事業 はままつ響きの創造プロジェクト

事業名	会場	開催日	参加者数 (人)	内 容
サウンドデザインフェスティバル in 浜松 2021 プレイベント				令和 2 年度に開催中止となった「サウンド デザインフェスティバル in 浜松 2020」を ウィズコロナ、アフターコロナの時代を見 据え、リモートにおいても楽しめるコンテ ンツを拡充し、実施。
おとききさんぽで REC&PLAY	鴨江 アートセンター	11/7	10	
ピアノ解体ショー& ミニコンサート	イオンモール 浜松市野	11/13	100	
ともとのガラクタ ワークショップ	イオンモール 浜松志都呂	11/14	56	
イノベーションロード 見学ツアー	ヤマハ株式会社 イノベーションロード	11/27	24	
サウンドデザイン フェスティバル in 浜松 2021	アクトシティ浜松 展示イベントホール サテライト会場： 楽器博物館 浜松科学館	12/11, 12	4,152	
合 計		5 事業	4,342	

2 芸術文化活動の促進と地域社会活性化の拠点となる施設の整備、貸与及び運営

(1) アクトシティ浜松

① 運営総括

前年度に引き続き、令和3年度も新型コロナウイルスの感染拡大により、施設利用のキャンセルや貸し出し時間の時短要請など、貸館事業は大きな影響を受けました。

一方で、年度の後半では、浜松市の大規模ワクチン接種会場として展示イベントホールを長期にわたり利用いただいたり、延期していた興業が実施されたりするなど、新たな需要もありました。

また、前年度までは開催自体を控えることが多かったコンベンションも、オンライン配信やハイブリッド開催などインターネットを活用した形態で開催する団体が少しずつ増えてきました。こうしたことから、ネット環境をはじめ施設や設備を有効に活用する運営方法を提案するとともに、開催形態の変更による要望に柔軟に対応することで、施設を再び利用していただけるよう努めました。

アクトシティ浜松の活性化事業は、音楽やアートをテーマにして賑わいを創出するイベントを、商業施設やホテルと連携して取り組みました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・新しい利用形態で開催されるコンベンションにおいては、カメラセットやスピーカーマイクなどの配信機材の貸出しや運営方法の積極的な提案により、オンライン配信8件（前年度2件）とハイブリッド形式7件（前年度4件）をサポートしました。
- ・ホームページ等を活用して前年度に整備したインターネット環境の強化を積極的に発信しました。併せてお弁当や花の手配、レイアウト設営、看板製作、配線工事などサポートサービスメニューの開発や充実を進め、利用者に満足いただける運営に努めました。
- ・ソーシャルディスタンス確保のための表示マットやサーキュレーターなど感染拡大防止のための無料貸出備品の拡充を図り、安心して利用いただける施設の提供に努めました。
- ・利用者が必要な情報をより的確かつスムーズに取得できるようホームページの見直しを行ったほか、ネット上で施設を自由に閲覧できる360°ビューの導入、Zoomによる打ち合わせやリモートでの下見により、利用者の時間や労力にかかる負担の軽減を図りました。
- ・民間商業施設との連携により、楽器博物館所蔵の足踏み式リードオルガンを来館者に自由に弾いていただく「ストリートリードオルガンを弾いてみよう！」や、浜松市出身の若手アーティストの紹介とクリスマス装飾を兼ねたアート作品展示を、アクトシティ浜松への来場者にお楽しみいただくイベントとして開催しました。

ア アクトシティ活性化事業

事業名	会場	開催日	参加者数 (人)	内 容
ストリートリードオルガンを弾いてみよう！	アクトタワー エントランス	5/1～5	617	アクトタワー1階に浜松市楽器博物館所蔵のリードオルガンを設置し、期間中お客様に自由に弾いていただいた。
アクトシティ大冒険！！	大ホール他	8/12 中止	-	小学生及びその親を対象に大ホールやホテル、その他普段見られないところを案内するツアー。（浜松市がまん延防止等重点措置の対象となったため開催中止）
石松千明 「どんなクリスマスだって 素敵じゃん」展	アクトシティ浜松 市民ロビー他	11/25～ 12/26	31,000	クリスマスの機運を盛り上げ、来館者の回遊を図るため、浜松ゆかりの若手アーティストに依頼し、市民ロビーやアクトタワーなどにアートを活用した装飾を実施。
合 計		2事業★	31,617	

★中止事業は除く

イ コンベンション等実施状況

(県単位以上の大会・コンベンション等を記載 財団事業除く)

利用日	大会名称 ※1	利用施設	参加者数 (人) ※2
4/2～4	第12回クリエ全国バレエコンクール	大ホール	900
6/22～7/5	浜松市新型コロナワクチン集団接種会場 (1回目)	展示イベントホール	10,180
6/25～27	OJ 年次ミーティング 2021 *	コンGRES	440
7/3～4	第9回日本腎栄養代謝研究会学術集会・総会 **	コンGRES	35
7/9～10	第11回日本低侵襲・内視鏡脊髄神経外科学会 *	コンGRES	100
7/27～30	第25回PIARA ピアノコンクール ファイナル	中ホール	500
8/3～29	パラリンピック事前合宿／ブラジル	展示イベント	1,460
8/3～4	第88回NHK 全国学校音楽コンクール 静岡県コンクール	大ホール	1,000
9/16～18	第32回中部リウマチ学会・日本リウマチ学会中部支部学術集会 *	コンGRES	200
9/24～25	第50回日本消化器がん検診学会東海北陸地方会 **	コンGRES	32
9/26～29	第26回微小光学国際会議 (MOC2021) **	コンGRES	41
10/1～3	第64回中部日本吹奏楽コンクール 本大会 **	大ホール・中ホール コンGRES	2,020
10/7-9	第28回日本輸血・細胞治療学会 秋季シンポジウム *	コンGRES	300
10/15-16	第39回日本麻酔・集中治療テクノロジー学会 *	コンGRES	160
10/21-22	第72回全日本中学校長会研究協議会 静岡大会 **	コンGRES	65
10/29-31	第37回東海北陸理化学療法学術大会 **	コンGRES	300
10/30-31	第5回クリエ全国プレバレエコンクール	大ホール	600
11/4-6	第55回日本側彎症学会学術集会 *	展示イベント コンGRES・研修交流	985
1/14～3/31	浜松市新型コロナワクチン集団接種会場 (2回目)	展示イベントホール	32,117
1/29-30	第34回日本消化器内視鏡学会 東海セミナー **	コンGRES	40
2/3-3/16	令和3年分確定申告相談会場 令和4年度市民税・県民税申告相談会場	展示イベント	15,220
2/27-3/1	第24回日本ヒト脳機能マッピング学会 *	コンGRES	233
3/13-18	言語処理学会 第28回年次大会 **	コンGRES	155
3/19-20	第13回クリエ全国バレエコンクール	大ホール	800
合 計		24 件	67,883

※1 開催形式

*印 現地開催とWEB配信のハイブリッド

**印 WEB配信のみ

※2 参加者数はアクトシティ来館参加者のみカウント

ウ 施設稼働率等

(ア) ホール及び会議室

() 内は前年度実績

		利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
大ホール		64.0% (39.0%)	311 (269)	199 (105)	125,249 (64,517)
中ホール		47.8% (39.9%)	316 (296)	151 (118)	38,005 (27,502)
展示イベントホール		70.0% (43.2%)	343 (273)	240 (118)	111,872 (33,262)
コンgresセンター 会議室 (13 室)		47.4% (39.7%)	4,468 (4,147)	2,119 (1,647)	42,590 (32,792)
研修交流 センター	音楽工房ホール	44.2% (36.2%)	330 (279)	146 (101)	11,551 (6,316)
	音楽セミナー室 (13 室)	47.3% (45.2%)	4,461 (4,150)	2,110 (1,876)	7,359 (6,513)
	会議室 (10 室)	58.2% (55.1%)	3,447 (3,190)	2,007 (1,758)	37,841 (28,953)
合 計					374,467 (199,855)

(イ) 駐車場

() 内は前年度実績

	駐車台数 (台)	1 日あたり駐車台数 (台)
駐車場	304,603 (293,710)	834 (804)

エ 利用料金収入

収入区分		当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
施設 利用	大ホール	128,722,896	58,801,391	69,921,505
	中ホール	49,395,850	35,876,813	13,519,037
	展示イベントホール	112,597,808	48,464,844	64,132,964
	コンgresセンター	107,693,437	76,882,246	30,811,191
	研修交流センター	49,847,852	39,522,340	10,325,512
	地下駐車場	103,312,894	97,949,081	5,363,813
	屋外施設 (サンクンほか)	114,680	117,530	△2,850
合 計		551,685,417	357,614,245	194,071,172

(2) クリエート浜松

① 運営総括

クリエイート浜松は、ホールやギャラリー、アトリエなど多様な施設を有する文化コミュニティセンターとして、市民の皆様が芸術文化活動を通して集い交流できる機会を提供しています。館内には浜松国際交流協会や中部協働センター、浜松市人権啓発センター、放送大学サテライトキャンパスが入居しており、さまざまな目的で来館される多様な利用者が集う場ともなっています。

この環境を活かし、子どもからお年寄りまで国籍なども関係なく、誰もが生涯学習や創造的な活動に親しみ、さらに利用者同士がつながって交流が促進される場となることを目指しています。

令和3年度は、コロナ禍での活動に悩まれている利用者をサポートすべく、「クリエイティブ・ガラ」や「クリハマ楽校」などの活動を後押しする事業を実施するとともに、「文化情報サロン」などにより文化団体の活動を積極的に発信しました。また、浜松国際交流協会や中部協働センターなどと連携した多彩な事業を展開するとともに、利用団体との連絡会議によりコロナ禍での活動について意見交換をし、その成果を事業運営に反映しました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・「クリエイティブ・ガラ」では、コロナ禍で活動の機会を奪われている団体が多いことから、1階ふれあい広場を文化団体の成果発表の場として無料開放（年58回）するとともに、その活動をコロナ禍での運営方法のモデルとしました。
- ・参加者自身が企画立案から運営までを行う「クリハマ楽校」では、毎月2回程度の企画会議を経て、Facebookでの動画配信について学ぶ講座など年間26回開催しました。
- ・浜松国際交流協会との共催で行う「はままつグローバルフェア」は、まん延防止措置のなかでの開催となりました。国際的に関心が高まるSDGsをテーマに、規模を縮小してオンラインで開催しました。
- ・「浜松市民文化フェスティバルアート部門」に参加する文化団体との定例会議を実施し、ウィズコロナにおいて活動を再開していくために必要な対策について検討しました。参加団体との協働により開催する予定だった「市民文化フェスティバルアート部門」は緊急事態宣言により中止となりましたが、PR動画を館内1階ロビーで放映し各団体の活動を紹介しました。
- ・「文化情報サロン事業」では、ギャラリーで開催しているイベントを毎週取材し、ホームページやSNSで発信、コロナ禍における市民文化活動の情報発信をサポートしました。
- ・多様な利用者のために看板や館内表示を増設するとともに多言語化しました。また、要望に応じてコロナ対策用の備品を貸出しました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名	開催日 回数	参加者数 (人)	内 容
自主事業（5事業★）			
ふれあい広場活性化事業 Creative Gala (クリエイティブ・ガラ)	58回 4, 5, 2, 3月中止	506	1階ふれあい広場を無料開放し、文化団体の活動の場を提供。コロナ感染症拡大防止のため、一部の月は中止。
クリハマ楽校	26回	98	参加者自らが興味関心のある講座を企画開催する事業。参加者同士のコミュニケーションの場を創出。
夏休み親子工作教室	7/31	28	アトリエを使用して、親子を対象にした工作教室。

事業名	開催日 回数	参加者数 (人)	内 容
浜松市民文化フェスティバル 2021 アート部門 「絵・写・書・茶・花」展	8/20～22 中止	-	3 階のギャラリーにおいて地元の文化団体が市民文化フェスティバルとして絵画、写真、書道、お茶、生け花など多彩な文化を披露する。 (緊急事態宣言の発令に伴い開催中止。事前に制作した PR 動画を 1 階ロビーにて放映。)
親子で楽しむ SNS 映え料理講座	12/26	15	親子で楽しむケーキ作りと SNS 映え撮影講座をコラボさせたクッキング事業。
フォト俳句	1/22, 23	150	浜松写真連絡協議会のメンバーが撮影した作品を浜松学芸高校、浜松市立八幡中学校の生徒が俳句を詠む浜松文芸館とのコラボ事業。冬まつりと同時開催。
共催事業 (4 事業★)			
リフレッシュ理科教室	7/10	28	静岡大学教授のレクチャーによる理科実験工作。 共催：(公財) 応用物理学会
クリエートの夏まつり	8/22 中止	-	主に地元住民を対象とした物販や文化イベント。 共催：市中部協働センター、市人権啓発センター、(公財) 浜松国際交流協会 (緊急事態宣言の発令に伴い開催中止)
クリエートの冬まつり	1/22, 23 一部中止	3, 113	地域市民の集いの場および地域で活動する団体の成果発表の場を提供。ガールスカウトによる子ども体験コーナー、クリエート浜松を中心に活動する団体や学生の作品展などを開催。コロナ感染症拡大防止のため、演芸発表は中止。 共催：市中部協働センター
第 12 回はままつグローバルフェア	2/13	80	ドキュメンタリー映画「プラスチックの海」上映会・ワークショップを開催。環境汚染について、国際的な視野をもち、SDGs の観点から考える機会を提供。コロナ感染拡大防止のためオンライン配信に変更。 共催：はままつ国際理解教育ネット、(公財) 浜松国際交流協会
Collabo with! クリエート (コラボ・ウィズ)	随時	-	文化団体等から企画提案された浜松の文化振興に寄与する事業を共催者として支援。(実績なし)
その他の事業・機能 (2 事業)			
文化情報サロン事業	通年	-	財団事業の紹介及び文化団体情報の収集と提供。当施設利用の同好会文化団体への取材と情報発信を実施。
託児スペースの提供	通年	-	主催者の要望により児童室を無料提供。
インターンシップ実習受入	8/21, 22 中止	-	市内や静岡県内外の大学生を中心に受入。 (緊急事態宣言の発令に伴い中止)
合 計	11 事業★	4, 018	

★中止事業は除く

イ 施設稼働率等

() 内は前年度実績

		利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
中部協働センター	講座室 (2 室)	56.6% (53.5%)	712 (656)	403 (351)	6,802 (4,869)
	クッキング ルーム	37.9% (36.4%)	356 (327)	135 (119)	2,157 (2,535)
	会議室 (3 室)	72.6% (67.4%)	1,077 (983)	782 (663)	13,002 (10,451)
	和室 (2 室)	42.6% (45.0%)	712 (656)	303 (295)	4,246 (4,042)
文化コミュニティ センター	ホール	69.2% (61.1%)	341 (247)	236 (151)	27,654 (18,954)
	会議室 (2 室)	48.0% (52.1%)	711 (654)	341 (341)	5,453 (5,902)
	スタジオ	88.5% (72.3%)	356 (328)	315 (237)	7,330 (5,869)
	ふれあい広場	85.4% (76.2%)	356 (328)	304 (250)	14,488 (10,197)
	アトリエ	66.3% (54.9%)	356 (328)	236 (180)	3,501 (2,842)
	ギャラリー (5 室)	75.0% (49.6%)	1,789 (1,606)	1,342 (796)	136,038 (86,917)
	創造活動室	98.3% (95.1%)	356 (328)	350 (312)	10,221 (8,555)
合 計					230,892 (161,133)

ウ 利用料金収入

収入区分	当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
施設利用	43,248,930	31,647,630	11,601,300

(3) 浜松市浜北文化センター

① 運営総括

開館 40 周年を記念して、恒例の浜北寄席では「神田伯山独演会」、人気俳優の藤原竜也主演による舞台「ムサシ」など、著名な出演者を揃えることにより祝祭感のある事業を展開しました。

また、40 年間を支えていただいた文化活動団体をはじめとする利用者に感謝し、その活動を支援すべく、各団体の文化活動を内外へ発信するための冊子を制作しました。さらに、館内の共有スペースを作品発表の場として提供しました。

浜北区は他の地域と比べて若い世代の人口比率が高いことから、「ゆるやかコンサート」や富士山静岡交響楽団公演「0 歳から入れる親子クラシックコンサート」等のファミリー向け事業を積極的に企画または誘致し、乳幼児期から音楽ホールでコンサートに親しんでいただく機会を創出しました。

なお、浜北文化センターと同様に開館 20 周年を迎えたなゆた・浜北と協働して、両館が共に実施する事業「はまきたまると文化フェス」を企画しましたが、コロナ禍の影響により開催には至りませんでした。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・開館 40 周年記念事業として開催した浜北寄席「神田伯山独演会」、舞台「ムサシ」は全公演完売となり、市内外から多くの観客が来館しました。終演後のアンケートからは、コロナ禍において開催されたことを歓迎する多くの声があり、鑑賞の機会が待ち望まれていたことがうかがえました。
- ・コロナ禍や高齢化により活動が縮小傾向にある文化活動団体を支援するために、当館を拠点とする文化団体の活動情報や入会方法を提供する冊子を制作しました。また、館内のスペースを作品展示や活動報告の発表の場として提供しました。
- ・乳幼児と保護者が一緒に音楽鑑賞できる「ゆるやかコンサート」シリーズや、保護者同士の交流の場となる「ゆるやかワークショップ」等、子育て世代の保護者を支援する様々な事業を企画しました。
- ・ファミリーなどを対象とする「ゆるやかコンサート特別編 いろんなラップのコンサート」を楽器博物館との協働で開催しました。市民ミュージアム浜北での楽器博物館出張展示「世界のラップたち」とも連動し、コンサートと展示の相乗効果を図りました。
- ・毎年恒例の施設利用団体が集う「ふれあい感謝祭」と浜北文化協会の「浜北区市民文化祭」を統合し、「はまきたまると文化フェス」として、浜北文化センターとなゆた浜北の両館を会場に、当館、なゆた浜北、浜北文化協会の三者が一丸となって盛り上げる地域文化活動の発表の場とすることを企画しましたが、コロナ禍の影響により中止となりました。
- ・施設利用の促進を図るために、ホームページや SNS による一般へ向けてのホールの空き情報の提供、ノベルティの配布による貸館 PR、利用に向けての対面営業に努めました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
開館 40 周年記念事業				
第 37 回浜北寄席 「神田伯山 独演会」		5/9	1, 109	地域寄席としてお馴染みの催し。数多くのメディアで活躍する人気講師、神田伯山の独演会を開催した。
蜷川幸雄七回忌追悼公演 「ムサシ」 浜松公演		10/22～24	3, 069	平成 21 年の初演以来各地で再演を重ね、今なお安定した人気を誇る藤原竜也の主演舞台公演を浜松で開催した。(全 3 公演) 共催：静岡朝日テレビ、K-mix

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
	はまきたまると文化フェス 2022（ふれあい感謝祭）	1/22, 23 中止	-	浜北文化センターだけでなく、なゆた・浜北の開館 20 周年をも記念し、両館が協働して開催。地域一体で文化団体の活動の発表を盛り上げる。 (コロナ感染症拡大防止のため開催中止)
	ゆるやかコンサート特別編 浜松市楽器博物館プレゼンツ 「いろんなラッパのコンサート」	3/23	136	浜松市楽器博物館との協働によるゆるやかコンサート。普段は楽器博に展示されている珍しい楽器の音色を乳幼児から大人まで幅広い世代が楽しんだ。
	地域文化活動情報提供事業	-	-	浜北文化センターを拠点に活動している 53 の文化団体を紹介する冊子「hamakita bunka」を制作発行。地域の文化活動の活性化を目的に市内各所に配布した。
	地域文化団体作品展示事業	3/21～23	165	館内の共有スペースを展示会場に活用し、地域の文化団体に作品発表展示の場を提供した。
妊婦とお母さんのための 「ゆるやかコンサート」シリーズ		5/26 7/8 9/18 12/14	96 91 105 132	乳幼児のいるご家族や妊娠中の方などを対象に、浜松を拠点に活躍する演奏家による、お子様と一緒に楽しめるクラシック等のコンサートを実施した。
お母さんと子どもたちのための ゆるやかワークショップ		9/9	18	母子がリズムに乗りながら楽しめるエクササイズ。参加者同士の交流も図りつつ、赤ちゃんとのコミュニケーションや遊びを行った。
大人・はじめの一步！講座 「おさんぽ（ほんとの…）さいじいといっしょに！！」		11/27	17	子育て世代がアートとつながる実践研究を浜松学院大学短期大学部と共同で実施。齋正弘氏のファシリテートにより、日常の風景がアートとつながるヒントを学んだ。
第 12 回 浜松市民バンドフェスティバル		2/6 中止	-	市内で活躍する市民吹奏楽団が一堂に会し、各団の多様で個性的な演奏を聴く機会を提供。 共催：浜松市民バンド協議会 (コロナ感染症拡大防止のため開催中止)
子ども・Let's チャレンジ講座 「こねこね石けん」		3/5	4	身体に優しい手作りの石けんづくりを開催。コロナまん延防止措置中の開催となったが石けんに関心を持ち、コロナ禍で日常的になっている手洗いがより楽しくなる機会を設けた。
インターンシップ実習受入		8/12～20	6	市内や静岡県内外の大学生を中心に受入。 緊急事態宣言の発令に伴い、8/21 以降は中止。
合計		10 事業★	4, 948	

★中止事業は除く

イ 施設稼働率等

() 内は前年度実績

		利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
本館	大ホール	51.4% (39.0%)	333 (308)	171 (120)	52,801※ (35,807) ※
	小ホール	52.9% (34.1%)	329 (311)	174 (106)	17,928※ (8,985) ※
	リハーサル室	95.4% (91.9%)	346 (320)	330 (294)	6,580 (6,982)
	練習室 (3 室)	80.3% (75.2%)	1,038 (960)	833 (722)	10,788 (8,951)
	多目的室	66.5% (48.1%)	346 (320)	230 (154)	7,674 (5,279)
	大会議室	51.4% (42.2%)	346 (320)	178 (135)	13,468 (10,383)
	会議室 (5 室)	64.7% (54.4%)	1,730 (1,600)	1,120 (870)	17,626 (13,811)
	第1和室	41.9% (39.7%)	346 (320)	145 (127)	2,236 (2,291)
	文化活動室	54.1% (47.2%)	342 (320)	185 (151)	2,659 (1,882)
北館	第6会議室	60.7% (55.6%)	346 (320)	210 (178)	3,026 (2,098)
	第7会議室	82.7% (79.1%)	346 (320)	286 (253)	3,646 (3,837)
	第2和室	53.5% (41.9%)	346 (320)	185 (134)	2,673 (1,693)
	談話室	81.5% (74.1%)	346 (320)	282 (237)	2,659 (2,725)
	料理工房	13.0% (8.8%)	346 (320)	45 (28)	609 (367)
	音楽室	97.7% (97.2%)	346 (320)	338 (311)	3,440 (2,076)
	第1創作工房	9.2% (13.4%)	346 (320)	32 (43)	175 (200)
	第2創作工房	22.8% (24.4%)	346 (320)	79 (78)	1,088 (1,129)
	コミュニティ活動室	93.9% (93.1%)	346 (320)	325 (298)	8,604 (5,598)
合 計					157,680 (114,094)

※楽屋利用数を含む。

ウ 利用料金収入

収入区分	当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
施設利用	38,516,978	24,893,835	13,623,143

(4) 浜松市なゆた・浜北

① 運営総括

なゆた・浜北は、ホール、練習室及び駐車場部分について、浜北文化センターと市民ミュージアム浜北との一括指定管理により、当財団と株式会社なゆた浜北の共同事業体で管理運営を行っています。

令和3年度は、感染防止対策を万全に施したうえでライブや映画祭などのイベントを開催し、商業施設の活性化とともに中高年世代が音楽や映画などに触れる機会を創出しました。また、前年度に実施し好評であった「親子で作るクラフト講座」を子育て世代対象に開催しました。

そのほか、なゆた・浜北開館20周年、浜北文化センター開館40周年を記念し、両施設の利用者に感謝し発表の場を提供する初の共同企画「はまきたまると文化フェス」を準備しましたが、コロナ禍により急遽中止となりました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・開館20周年を記念して「なゆた映画まつり」、「なゆた浜北お笑いライブ」を開催しました。また、2回目となる「なゆたジャズフェスティバル」は浜松の人気実力を備えたジャズグループ4組が出演して地元ジャズファンを魅了しました。
- ・「親子で作るクラフト講座」は、コロナ禍の中、“おうち時間を楽しもう！”をキャッチフレーズに、材料と作り方の説明書を事前に渡し、当日映像配信によりレクチャーすることで、小学生を対象に3回実施しました。
- ・「はまきたまると文化フェス」の準備において、浜北文化センターが利用者に行った広報活動が誘因となり、なゆた・浜北ホールの予約につながりました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
自主事業（9事業）★				
親子で作るクラフト講座				
	親子で“花のバスケット”を作ろう！	5/8	35	生花（カスミソウ）とリボンの可愛い組み合わせで、ワイヤー製のエッグバスケットを飾る小学生向けの親子クラフト講座。材料と説明書をお渡しし、自宅で製作する方法で実施。
	親子で“インテリアボトル”を作ろう！	6/12	34	動物フィギュアやドライフラワー、スパイス、ハーブなどをガラス瓶の中に入れ、自分だけの世界感のテラリウム風インテリアボトルを作る小学生向けの親子クラフト講座。材料と説明書をお渡しし、自宅で製作する方法で実施。
	自宅で“香り袋”を作ろう！	11/27	28	テトラ型（三角錐）は中に綿を詰めて、感触は「ふっかふか」、おしゃれサシェ（オーガンジー袋入り）はゴージャスな雰囲気と、2種類の香り袋を作る小学生向けの親子クラフト講座。材料と説明をお渡しし、自宅で製作する方法で実施。
なゆた・映画まつり		10/9	68	シニアのための名画を楽しむイベント。映画館にしばらく行っていない方も気軽に楽しめる映画祭。
なゆた・浜北 ものまねライブ		11/3	97	昭和のアイドルものまねを中心に、青春時代に夢中になった懐かしのアイドルの歌を再び。昔を思い出す同窓会の雰囲気のライブイベント。
なゆた・浜北 イルミネーション		11/13～ 2/13	-	なゆた・浜北恒例のイルミネーション。11/13のプロムナード内で点灯式を実施。開催20周年を記念してトピアリーを新調・増強し、好評を得た。

事業名	開催日	参加者数 (人)	内 容
はまきたまるごと文化フェス 2022 (ふれあい感謝祭)	1/22, 23 中止	-	浜北文化センターとの協働により、両施設の利用者に感謝の気持ちを込めて、発表の場を提供するイベント。 (コロナ感染症拡大防止のため開催中止)
なゆたジャズフェスティバル	2/27	237	ジャズの生演奏で週末を楽しむコンサート。ジャズが盛んな浜松のニーズを満たすイベント。
はまきた駅前 なゆた朝市	月 2 回 程度 一部中止	-	浜北駅前で開催する、なゆた恒例の人気企画を継続。地元産の新鮮な野菜の販売。にぎわいを創出する駅前活性化事業。8/24、9/14、9/28 は緊急事態措置期間中により中止。
なゆた・浜北朝市 フリーマーケット	6/19, 7/17, 11/20, 12/18, 1/15, 2/19 一部中止	-	安くて新鮮な朝採れ野菜の販売や掘出し物が楽しみなフリーマーケットを開催。地域出店者により販売。 4 月～5 月、10 月及び 3 月は出店者都合により中止。6 月～7 月はコロナの影響により規模を縮小して実施、8 月～9 月は緊急事態措置期間中により中止。
まちかどライブ	中止	-	地元演奏家や音楽愛好家にライブステージ演奏の場を提供。発表の場の創出と駅前のにぎわいをつくる事業。 (4 月～9 月はコロナの影響で中止、10 月以降は出演者都合により開催中止)
合計	9 事業★	499	

★中止事業は除く

イ 施設稼働率等

() 内は前年度実績

	利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
なゆたホール	42.2% (30.0%)	341 (313)	144 (94)	13,085 (9,973)
第 1 控室	22.2% (13.4%)	347 (322)	77 (43)	544 (350)
第 2 控室	21.0% (11.8%)	347 (322)	73 (38)	550 (357)
第 1 練習室	99.4% (100.0%)	347 (322)	345 (322)	2,846 (2,540)
第 2 練習室	98.6% (98.8%)	347 (322)	342 (318)	3,312 (3,094)
第 3 練習室	90.8% (91.0%)	347 (322)	315 (293)	3,835 (2,731)
合計				24,172 (19,045)

ウ 利用料金収入

収入区分	当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
施設利用	9,055,400	6,210,890	2,844,510

(5) 浜松市天竜壬生ホール

① 運営総括

北遠地域の文化振興を推進する拠点として、地域における文化活動の活性化に取り組むため、当ホールの主要事業であり子どもたちの文化育成事業である「MIBU ワークショップ」を通年で実施しました。天竜区・浜北区の小・中学生を中心に、ミュージカルとダンスのレッスンを重ね、発表公演でそのパフォーマンスを披露することを通じて舞台作品に向き合う姿勢や表現力を学びました。

また、市民が参画する企画として「MIBU 吹奏楽フェスティバル」、「MIBU New Year Concert」、「みぶアーティストコンサート」や「みぶ絵手紙展」を実施し、参加と鑑賞の機会を提供しました。

そのほか施設内に留まらない事業活動として、「天竜区ふれあいコンサート」、「ゆるやかワークショップ」や「育てよう！～アマゴの里親募集～」の開催を通して、施設から離れた地区に対する文化振興と、施設や地域の特性を生かした企画の実施に取り組みました。

② 重点的に取り組んだ事項

- 「MIBU ワークショップ」では、コロナ禍における練習への取り組みとして、広い空間が確保できるホール舞台をレッスン会場としたり、一度に参加する人数を減らす分散練習を行うことで、活動時の密集を避け、換気・手指消毒とともに感染症対策を徹底しました。また、発表公演では公演のライブ配信を行い、来場が困難な方も鑑賞ができるようにしました。
- 「MIBU 吹奏楽フェスティバル」は、北遠地区を中心とした高等学校7校の吹奏楽部が集い、お互いの演奏を披露し聴きあうことで、交流と技術の向上を図りました。感染症対策として関係者のみのクローズ公演とし、一般向けにライブ配信を行いました。
- 「MIBU New Year Concert」では、市民バンドとプロの演奏家が共演することで、質の高い音楽を来場者が堪能できるだけでなく、参加者にとっても演奏刺激を受ける貴重な機会としました。
- 「天竜区ふれあいコンサート」では、アウトリーチ企画としてプロの演奏家にアクセスが遠い北遠中山間地区に出張演奏していただくことで、質の高い演奏を身近で感じていただく機会としました。
- 幼児が家族と共に参加し親子が運動しながら触れ合う「ゆるやかワークショップ」や、魚の飼育を通じて地域の風土を学ぶ「育てよう！～アマゴの里親募集～」では、施設のロケーションを生かし、建物外を会場として有効活用することで、感染症リスクを下げながら事業展開を図る企画としました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名		開催日 回数	参加者数 (人)	内 容
指定事業（文化振興事業 1事業★）				
	MIBU New Year Concert 2022	1/16	163	NHK 交響楽団首席トランペット奏者の菊本和昭氏を招いた、浜松ブラスバンドとのコンサート。
	みぶ遠州の和太鼓	3/13 中止	-	静岡県西部の和太鼓団体によるライブコンサート。 (コロナ感染症拡大防止のため開催中止)
指定事業（芸術普及事業 8事業★）				
	MIBU ワークショップ ダンスクラス	43 回	2,466	専門講師による、小学生から高校生までを対象としたダンス及びミュージカルの通年指導。事業を通じて、芸術・文化活動による地域児童の育成促進と地域文化の振興を図る。
	MIBU ワークショップ ミュージカルクラス	26 回	1,005	
	第3回 MIBU 吹奏楽フェスティバル	10/31	248	天竜浜名湖鉄道沿線地域の高校吹奏楽部による合同演奏会。コロナのため入場は関係者のみとし、無料のライブ配信を実施。

事業名		開催日 回数	参加者数 (人)	内 容
育てよう！アマゴの里親募集				
	托卵講座	11/21	35	魚の卵を孵化させ稚魚にすることを各家庭で体験してもらう企画。育った稚魚は二俣川へ放流。 協力：天竜川漁業協同組合、川や湖をきれいにする市民会議
	稚魚放流会	2/13	42	
MIBU ワークショップ発表公演 Vol. 19 モダンダンス公演		12/25	347	MIBU ワークショップ受講生の成果発表会。「Colorful Dancers Music★Power」ライブ配信も実施。 ライブ配信視聴者数：632 人
MIBU ワークショップ発表公演 Vol. 19 ミュージカル公演		12/26	186	MIBU ワークショップ受講生の成果発表会。第一部に「探そう、知ろう、私たちの森!」、第二部に「夢みる子」を上演。ライブ配信も実施。 ライブ配信視聴者数：366 人
みぶ絵手紙展 ～感動をありがとう～		1/19～30	1,050	天竜区内や近隣で活動する絵手紙団体との協働企画による展示会。最終日の 30 日には絵手紙無料体験会を開催。
第 5 回 みぶアーティストコンサート		2/11	153	児童から大人まで出演者を公募し、ホールでステージパフォーマンスを披露。（8/29 より延期して実施）
壬生の花見茶席		3/27 中止	-	季節を感じる呈茶サービスの実施。 （コロナ感染症拡大防止のため開催中止）
天竜区内文化団体等との協力事業		10/24 中止	-	天竜区内で活動する文化団体が実施する芸能祭の舞台運営を支援。 主催：天竜芸術祭芸能発表会実行委員会 （コロナ感染症拡大防止のため開催中止）
自主事業 （4 事業★）				
ステージ演奏体験		5/30 8/13～15 10/17 1/10 2/19	22 72 18 30 23	コンサートピアノを会館側で準備し、ステージを一般開放し演奏体験の機会を提供。非公開のため、持ち時間を練習・撮影など自由に活用できる。ホール空き日を活用。
ゆるやかワークショップ in 天竜				
	お母さんと赤ちゃんの エクササイズ	7/15	18	赤ちゃんと保護者を対象とした簡単なリズム体操講座。
	みぶホールで親子あそび	7/31	23	3 歳～5 歳の子どもと保護者を対象にした親子遊び教室。
演奏家派遣事業		通年	-	学校や医療施設など、地元天竜区に所在する施設からのニーズにより地元演奏家を紹介。今期は依頼なし。
インターンシップ実習受入		8/21, 28, 29, 9/4, 23 中止	-	市内や静岡県内外の大学生を中心に受入。 （緊急事態宣言の発令に伴い中止）

事業名		開催日 回数	参加者数 (人)	内 容
	チケット受託販売	通年	-	壬生ホール利用者の開催公演のチケット受託販売。
自主事業（共催事業 1 事業★）				
	はままつ偉人講談	9/23 中止	-	講談師の巧みな語り口を通して、郷土の偉人の偉業やエピソードを学ぶ企画。 共催：ポンポン CLUB 浜松 (コロナ感染症拡大防止のため開催中止)
	浜松市天竜区ふれあいコンサート	11/7	130	一流演奏家によるクラシックコンサート（ピアノとマリンバ）。 共催：浜松市天竜区ふれあいコンサート実行委員会
協力事業（1 事業）				
	第3回浜松地域中高生のための 管打楽器ソロコンテスト	12/27	480	浜松市、湖西市、磐田市及び袋井市内の小中学校・高校に在籍している学生で応募があった出場者による、管打楽器全般のソロコンテスト。 主催：NPO 法人浜松生涯学習音楽協議会
合 計		15 事業★	6,511	

★中止事業は除く

イ 施設稼働率等

() 内は前年度実績

	利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
ホール	64.5% (46.8%)	307 (295)	198 (138)	17,023 (10,688)
リハーサル室	94.2% (93.1%)	343 (320)	323 (298)	9,329 (11,451)
会議室（2 室）	69.1% (77.9%)	343 (321)	237 (250)	6,991 (8,359)
展示ギャラリー1・2	15.1% (15.7%)	687 (642)	104 (101)	12,186 (9,731)
その他 (楽屋、音楽練習室、ホワイエ、 ホール舞台、野外ステージ)				3,106 (2,545)
合 計				48,635 (42,774)

ウ 利用料金収入

収入区分	当年度（円）	前年度（円）	差額（円）
施設利用	7,380,820	5,174,940	2,205,880

(6) 浜松市市民音楽ホール（サーラ音楽ホール）

① 運営の総括

令和3年6月2日、市民音楽ホール（通称サーラ音楽ホール）は、市民の文化活動の拠点施設としてオープンしました。開館記念式典では市内の邦楽や吹奏楽団体、声楽家が祝賀演奏を披露するとともに、ロビーに絵画や書道などの芸術団体が作品を展示するなど、多くの文化芸術団体にホールの船出を祝っていただきました。

開館以降、子どもから大人まで幅広い世代が活躍できる市民主体の活動の場の創出に取り組みました。浜松ジュニアブラスの育成や音楽院のジャズクリニック成果披露演奏会、大学との連携による子どもを対象としたワークショップなど、小学生から大学生までの各世代を対象とした育成事業に大人や専門家が関わることで、次代の文化の担い手を市民が育成していく人材育成循環システムの構築を目指しました。

また、市民発案の企画を当館とともに実現する「アイディア・チャレンジ事業」では、市民の果敢な挑戦を応援するとともに、地域及び施設の活性化を目的とした「ミュージックフェスティバル」では、地域住民や学校、企業と連携して文化活動の発表や地元産品の物販などを行いました。さらに、NPO 法人との連携によりユニバーサルな視点を取り入れた「マジックハートコンサート」を開催しました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・開館の記念事業として6月の週末を中心に「市民音楽の日」を設け、開館記念の合唱団や各年代の吹奏楽団による記念コンサートを開催しました。また、市民文化団体に自由に演奏していただく日を設定し、多くの方に施設の音響や使いやすさを実感していただきました。
- ・「浜松ジュニアブラス育成事業」は、市内小学生有志からなる合同吹奏楽団を、NPO 法人浜松市生涯学習音楽協議会の認定指導員が年間を通じて指導し、生涯学習における文化活動として、次世代の育成に市民が関わる学びと教える循環を実践する事業として実施しました。
- ・アクトシティ音楽院が市内の中学校や高校で実施している「ジャズクリニック」と連携し、ジャズピアノスト守屋純子氏を中心とする講師陣と受講生による練習成果の披露演奏会を開催しました。
- ・「大学連携事業」は、常葉大学と連携し、大学生が学んでいる専門性を活かした子ども対象のワークショップを開催しました。この事業は次代の指導者を目指す大学生にとっても、良い学びの機会となっています。
- ・「アイディア・チャレンジ事業」は、当館を会場とした事業を公募し、企画段階から当日の実施までを包括的に支援する伴走型の事業です。既成の概念にとらわれない応募者の自由な発想を尊重して実施することで、気軽に何にでも挑戦できる機会としました。
- ・乳幼児や高齢者、障がいのある人など誰もが参画しやすい「マジックハートコンサート」を、開催日までの準備も含めてワークショップとして構成し、地域に根差した活動を行う NPO 法人との協働により開催しました。

(ア) 施設付帯事業の実施

事業名	開催日	参加者数 (人)	内 容
受託事業（開館記念事業 5 事業）			
開館記念式典	6/1	515	市内邦楽団体、吹奏楽団体、声楽家の共同による祝賀演奏を披露した。ロビーでは市内芸術団体の作品展示を同時開催。
「市民音楽の日～合唱」	6/20	535	公募で市民による世代ごとの開館記念合唱団を結成。ゲストに作曲家の松下耕氏を招聘し、開館を祝うコンサートを開催。
「市民音楽の日～吹奏楽」	6/27	900	浜松市内小・中・高、各世代で活動している合同吹奏楽団が一堂に会し開館を祝うコンサートを開催。

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
	「市民音楽の日～自由演奏」	6 月	594	施設のキャパシティ、スペックを広く周知するため、市内文化団体を対象に用途自由の演奏機会を無償で提供。73 件応募、29 件採択。
	中部日本吹奏楽コンクール	7/10, 11, 17	4, 650	中部地方における中学校・高等学校の吹奏楽コンクールへの会場提供を行った。コロナの影響により 6 月より延期して実施。
指定事業 (市民の音楽文化活動の促進 4 事業)				
	アイディア・チャレンジ	1/10	532	当館を会場とした事業を一般公募し、選定事業について、構想段階から実施までを伴走支援する市民提案型ホール活性化事業。今回は浜松市ディレクターズバンド「フィルハーモニックウインズ浜松」が発案した企画をサウラ音楽ホール主催事業として実施。公募オーディションにより選ばれたアマチュア演奏者 5 組 6 名がプロ吹奏楽団バックで希望の曲を披露した。
	ユニバーサル事業 「マジックハートコンサート」	7/24, 9/25 11/28, 12/19 1/29, 3/26	延べ人数 543	客席がフラットな多目的室を会場として、障がいのある人や、子育て世代を主な対象としたコンサートを開催。7、8 月開催分は緊急事態宣言・まん延防止のため動画を配信。 共催：認定 NPO 法人魅惑的倶楽部
	サポーターズクラブ	通年	-	当館を拠点に活動する文化団体及び個人を人材データベースに登録してバンク化し、地域のアウトリーチ等に活用。登録者約 100 名。
	エントランスロビー活用事業	通年	-	エントランスロビーに市内芸術団体の作品を展示。
指定事業 (次世代の音楽文化の担い手となる人材の育成 3 事業)				
浜松ジュニアプラス育成事業 (小学生世代)				
	浜松ジュニアプラス育成事業	11/6, 21 12/4, 18	団員 41	浜松市内の小学生による合同吹奏楽バンドの育成を NPO 法人浜松生涯学習音楽協議会と協働で実施。
	浜松ジュニアプラス 第 1 回定期演奏会	2/20	126	練習の成果を披露する演奏会を開催。コロナ感染症拡大防止のため入場者を保護者・関係者のみに限定。
	ジャズクリニック成果披露演奏会 (中・高校生世代) 「JAZZ STAGE for young JAZZ players」	2/6	118	ジャズピアニスト守屋純子氏を中心としたジャズクリニック講師陣とクリニック受講校である市内中学校・高等学校によるジョイントコンサート。コロナ感染症拡大防止のため入場者を保護者・関係者のみに限定。
	大学連携事業 (大学生世代)	7/21 11/17 12/22 一部中止	延べ人数 170	地元の大学生が企画運営する子ども対象のワークショップを開催するとともに、一般市民対象講座も開催。コロナ感染症拡大防止のため 8/18、9/15、1/19、2/16 のワークショップ・講座は中止。 共催：常葉大学浜松キャンパス

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
指定事業（その他事業 1 事業）				
	サーラ音楽ホール運営委員会	3/8	-	施設利用者、教育団体、地域自治会等、施設の関係団体代表者によるホール事業や施設運営改善を目的とした会合を開催。
自主事業（1 事業）				
	企業連携事業 「ミュージックフェスティバル」	1/10	700	地域住民や企業、大学と連携し、地域及び施設の活性化を目的に実施、文化活動の発表や地元産品の物販などを行った。
合 計		14 事業	9,424	

イ 施設稼働率等

	利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
ホール	56.8%	227	129	32,622
多目的室 1	77.6%	246	191	6,043
多目的室 2	53.3%	244	130	3,477
多目的室 3	49.4%	243	120	3,248
合 計				45,390

3 観覧施設を活用した資源の調査、収集、保存、展示による芸術文化の普及発展

(1) 浜松市楽器博物館

① 運営総括

企画展は、日本文化を紹介すべく伝統楽器「琵琶」に関する展示、浜松国際ピアノ・フェスティバルの開催に合わせて実施した「鍵盤楽器」の展示、世界的な電子楽器メーカーが集積している浜松だからこそ可能な「電子楽器」に関する展示を開催しました。

また、インターネット上で館内を見学できるバーチャル楽器博物館を5月1日より展開。バーチャル楽器博物館は、教育の場で活用いただけるほか、コロナ禍で来館できない方もスマホやパソコンから楽しむことを可能にしました。オンラインを通じて当館の魅力を伝えることで、コロナ後の集客も企図しています。音楽教室でバーチャル楽器博物館を使った取り組みの報告があるなど、活用の幅も広がってきています。

ロンドンで開催された国際博物館会議の「楽器の博物館とコレクション国際委員会」年次大会に、オンライン参加しました。バーチャルミュージアムなどの取り組みや楽器作りを体験できる動画の公開について英語で発表し、世界の博物館との情報共有や館同士の繋がりを強化しました。

広報については、新型コロナの影響で県外への旅行を控えている層に当館の魅力を伝えるべく、市内や県内への広報を強化しました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・7月31日から12月7日まで、日本の伝統楽器「琵琶」に関する企画展を開催しました。日本で古来より親しまれてきた琵琶について、どこから伝来したのか、どんな形や種類があるのか、どう文化と結びついてきたのか、また、関わっている方々の想いや製作現場なども紹介しました。
- ・11月12日から1月11日まで、浜松国際ピアノ・フェスティバルの開催に合わせて「鍵盤楽器」に関する企画展を開催しました。ピアノが誕生してから約300年、その誕生ストーリーと発展の歴史について紹介しました。
- ・12月11日から5月10日まで、音楽史上の画期的な発明である電子楽器「テルミン」や電子楽器の歴史がわかる企画展を開催しました。世界的な電子楽器メーカーが集積している浜松から、「テルミン」が音楽の世界に与えた影響や、電子楽器の変遷、未来の電子楽器像について考える企画展で、サウンドデザインフェスティバル in 浜松（12月11-12日）の関連イベントとして開催しました。
- ・市内演奏家に活躍の場を提供しつつ来館者に音楽を親しんでいただく機会として、ミニコンサート「音楽の広場」を前年度から大幅に回数を増やして31回（前年度年11回）開催しました。
- ・旅行会社に直接PRを実施するなど、市内や県内の広報を強化しました。これにより、修学旅行先として当館を選ぶ学校が前年度の13校から31校へ増加しました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名	開催日	参加者数 (人)	内 容
特別展・企画展・常設展・ミニ展示（16事業）			
常設展の運営・整備	通年	－	楽器展示室、体験室の管理運営。
企画展「浜松まつり ～勇壮なラップと華麗なお囃子～」	4/1～5/11 (R3.2/11～)	※4,529	浜松まつりを盛り上げるラップとお囃子。まつりの歴史を紐解きながら、演奏される楽器の種類や音色について紹介。
ミニ企画展 「金管楽器の歴史 ～素材と形の多様性～」	4/1～23 (R2.12/12～)	※1,922	貝殻や角や木でできた金管楽器を紹介。

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
企画展「琵琶 こころとかたちの物語」		7/31～12/7	※17,555	琵琶の歴史や文化を、楽器と共に紹介。
	企画展特別展示 「螺鈿紫檀五弦琵琶（模造）」	10/2～11/7	※5,396	かの有名な正倉院宝物の模造品を展示。 製作：石田不識（選定保存技術保持者）
	企画展特別展示 「Real Sound Viewing 筑前琵琶演奏再現」	10/28～12/7	※8,177	演奏した音をデジタルデータ化し、細かい振動へと 変換する装置を琵琶に取り付けて自動演奏を実現。 共催：ヤマハ株式会社
企画展 「ピアノづくりの移り変わり ～人と音とデザインと～」		11/12～1/11	※9,637	ピアノづくりの歴史を、「人」「音」「デザイン」 に着目して紹介。
企画展 「電子楽器の過去と未来」		12/11～3/31 (～5/10)	※12,302	音楽シーンに革命を起こしてきた名器やその開発 秘話から電子楽器の歴史をたどる。
ミニ展示 「世界の可愛い人形たち」		4/1～3/31 (R1. 10/10～)	※40,571	楽器を持った世界の人形を素材別に展示。
ミニ展示 「楽器素材の危機と保全 ～鶴殿のヨシ原から～」		4/1～5/11 (R2. 4/1～)	※4,529	絶滅の危機に瀕している葦の産地の現状と取り組 みを解説。
ミニ展示 「正倉院の楽器」		4/29～3/31	※38,337	螺鈿紫檀五弦琵琶（模造）、金銀平文琴（模造） を入れ替えて展示。
ミニ展示 「移動楽器博物館 わくわく楽器ランド」		4/29～3/31	※38,337	移動楽器博物館の取り組みや各校で紹介する楽器を 展示。
ミニ展示 「コレクション名品展」		5/13～7/7	※3,326	所蔵品の中から希少価値の高い地無し尺八、オー ボエ、フルートを入れ替えて展示。
ミニ展示 「敦煌莫高窟壁画からの復元楽器」		7/8～3/31	※32,716	古代中国の楽器を復元して展示。
ミニ展示 「静岡文化芸術大学の学生による 創作電子楽器」		12/11～12	※753	学生が製作した電子楽器をワークショップエリア に展示。
ミニ展示 「敵 オノギョ ～韓国の虎～」		1/4～3/8	※5,389	干支に合わせて韓国の虎形の楽器を展示。
ミニ展示 「楽器と動物」		2/10～3/31	※6,205	動物の骨、皮、甲羅などを使った楽器を展示。
ミニ展示 「アフガニスタン音楽の楽器」		3/16～3/31	※2,892	アフガニスタンおよびその周辺で使われている楽 器を紹介。
ガイドツアー・ギャラリートーク・ミュージアムサロン・シリーズ音楽の広場 (3事業★)				
展示室ガイドツアー		毎日曜日 休中止	-	当館職員によるテーマ別の展示解説ツアー。 (コロナ感染症拡大防止のため休止中)
ギャラリートーク		毎日	※6,740	職員による実演と展示解説。
ミュージアムサロン		6回	※776	ゲスト演奏家による展示室でのミニレクチャーと ミニコンサート。 協賛：アクトシティ活性化委員会(5/3、5/5分)

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
	シリーズ音楽の広場	31 回	※2,595	地域の音楽家や職員等による展示室ミニコンサート。(8月後半の3回および9月の3回はコロナの影響により中止) 協賛: アクトシティ活性化委員会(5/4分)
演奏会 (6事業)				
	伝統再発見 ～語りの平家・ 地無し尺八・白蘭の箏～	5/29	98	演奏: 志村禅保(地無し尺八)、菊央雄司(平家琵琶)、てん・仁智(八橋流箏曲) ほか
	つくり、奏でる 薩摩琵琶のものがたり	8/7	61	演奏: 石田克佳
	シューベルトとフォルテピアノの 密な関係	9/22	67	演奏: 川口成彦(フォルテピアノ)、柴田俊幸(フルート)
	旅するプレイエル ～時空を超えた名曲の響き～	10/31	131	演奏: 羽賀美歩(フォルテピアノ)、高橋奈緒(ヴァイオリン)、高橋麻理子(チェロ)
	触れずに奏でる電子楽器“テルミン”	12/11	62	演奏: 前田悠希、鈴木雄也(テルミン) 解説: 竹内正実
	オンド・マルトノ～流麗な電子の響き～	3/26	61	演奏: 大矢素子
講座・ワークショップ (6事業★)				
	ワークショップ 「色々な琵琶をさわってみよう」	8/13, 10/9	※61	講師: 大橋守
	ワークショップ 「琵琶をひいてみよう」	8/14, 10/17, 11/27 一部中止	※103	講師: 浜松琵琶楽協会 (9/26はコロナ感染症拡大防止のため開催中止)
	ミニ展示「静岡文化芸術大学の学生による創作電子楽器」制作者による解説	12/11	※75	解説: 的場ひろし
	ワークショップ 「テルミンやマトリョミンの演奏に挑戦しよう!」	12/12, 24 一部中止	※39	講師: 竹内正実、濱口晶生 ほか (1/16、1/22、2/12、2/26、3/5、3/20はコロナ感染症拡大防止のため開催中止)
	ワークショップ 「マトリョミンを体験しよう」	1/16, 1/22, 2/12, 2/26, 3/5, 3/20	※151	講師: 職員
	ワークショップ 「ペットボトルでトーン・ホイール・オルガンを作ろう」	1/23 中止	-	講師: R-Mono Lab (コロナ感染症拡大防止のため開催中止)
	ワークショップ 「青色LEDを使った電子楽器 “PB トーン”を作って演奏しよう!」	2/5 中止	-	講師: 山脇一休、浜松城北工業高校生徒 (コロナ感染症拡大防止のため開催中止)
	子どもワークショップ 「一休さんも吹いた笛 小さな尺八一節切を作って演奏しよう!」	3/12	6	講師: 相良保之

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
楽器作りワークショップ 「とり笛をつくろう！」		通年 中止	-	講師：楽器博物館職員、同館ボランティア (コロナ感染症拡大防止のため開催中止)
市内小学校移動博物館（4 事業★）				
伊佐見小学校		6/7～11	489	浜松市内小学校への移動博物館。お話と体験を織り交ぜて、クラスごとに世界の楽器文化を紹介。保護者や地域住民への開放も実施。
船越小学校		7/14～16	341	
舞阪小学校		9/27～10/1 中止	-	
竜禅寺小学校		11/29～12/3	344	
中郡小学校		3/7～11	629	
楽器整理・調査・情報発信（13 事業）				
常設展整備		通年	-	展示室、体験ルームの展示替え。
所蔵資料の調査・整理・修復		通年	-	所蔵資料の調査、整理、修理、修復。
音楽文化・芸能調査		通年	-	市内又は日本の伝承民俗芸能の調査。川名のひよんどりの調査、撮影を浜松市文化財課と連携して実施。
CD・図録等の制作		通年	-	企画展図録の制作。
広報誌「楽器博物館だより」発行		通年	-	年3回発行。市内小中学校・公共施設等に配布。
公式ホームページサイトの管理運営		通年	-	一般情報とアーカイブス、最新情報などを発信。
国際会議への参加と発表		9/6～8	-	CIMCIM（楽器の博物館とコレクション国際委員会）ロンドン大会にオンラインで参加。
新東名サービスエリア展示協力		通年	-	ネオパーサ浜松SA（下り）にて当館所蔵楽器を展示。
Facebook での発信		通年	-	平成24年12月19日開始 フォロワー数3,450（R4.3/31 現在）
Instagram での発信		通年	-	平成31年4月1日開始 フォロワー数1,530（R4.3/31 現在）
Twitter での発信		通年	-	令和2年3月開始 フォロワー数1,378（R4.3/31 現在）

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
	動画の制作・YouTube での発信	通年	-	楽器作りの動画を制作し YouTube にアップ。 チャンネル登録者数 448 人。
	バーチャル楽器博物館の公開	5/1～	-	オンラインで館内を見学できるバーチャル楽器博物館を公開。教育の場での活用が見込まれる。障がいのある人やコロナ禍で来館できない方も、スマートフォンやパソコンから楽器博物館を楽しむことが可能。5/1～3/31 のページビュー数 17,256 回。ユーザー数 11,301 人。
他博物館・教育研究機関等との連携 (8 事業)				
	アクトシティ活性化委員会 オルガン貸し出し	5/1～5	-	当館所蔵のリードオルガンを設置。誰でも自由に弾ける。 イベント名:「ストリートリードオルガンを弾いてみよう！」 会場: アクトタワー1 階エントランス
	鴨江アートセンター コラボレーションワークショップ 「琵琶のかたち、わたしのかたち」	10/3	12	講師: 鴨江アートセンター職員、楽器博物館職員 会場: 鴨江アートセンター
	三保松原文化センター「みほしるべ」 楽器貸し出し	10/16～12/5	-	当館所蔵の敦煌莫高窟壁画復元楽器 20 点を貸し出し。 展覧会名:「天上の奏楽～『羽衣』の音楽を考える～」
	サウンドデザインフェスティバル in 浜松	12/11～12	-	音と人の新たな関係を創造するサウンドデザインの祭典の関連イベントとして企画参加。 共催: ユネスコ音楽都市はままつ推進事業実行委員会、浜松科学館
	サーラ音楽ホール オルガン貸し出し	1/4～13	-	サーラ音楽ホール「ミュージックフェスティバル」期間中、当館所蔵のリードオルガンを設置。誰でも自由に弾ける。 会場: サーラ音楽ホール
	市民ミュージアム浜北展示協力 「世界のラッパたち」	3/19～31 (～5/24)	-	当館所蔵の世界のラッパを約 40 点展示。 会場: 浜北文化センター本館内、浜松市・市民ミュージアム浜北 1 階特別展示室
	浜北文化センター 妊婦とお母さんのための ゆるやかコンサート特別編 「～いろんなラッパのコンサート～」	3/23	-	浜北文化センター開館 40 周年記念事業。楽器に焦点を当てた内容で開催。当館職員 4 人が出演。 会場: 浜北文化センター小ホール
	国立科学博物館 第 9 回ヒットネットミニ企画展	3/23～31 (～5/8)	-	日本の産業技術力や科学技術に対する関心を高めるため、国立科学博物館が年 1 回、全国から博物館 4 館を選出し、パネル展示にて紹介。 会場: 国立科学博物館

事業名	開催日	参加者数 (人)	内 容
研修受け入れ (3 事業★)			
中学生高校生職場体験学習	6/25, 11/11, 12 一部中止	10	浜松市の中学生高校生の職場体験受け入れ。 10/14・15 の天竜中学校、11/4・5 の可美中学校は コロナのため中止。
教職員研修受入	8/5～6	1	浜松市および近郊の教職員の研修受入。
学芸員実習受入	8/23～28	6	全国の大学から公募選考にて受入。コロナ感染症 拡大防止のためオンラインにて開催。
インターンシップ実習受入	9/1～4, 9/12, 19, 22, 26 中止	-	市内や静岡県内外の大学生を中心に受入。 (緊急事態宣言の発令に伴い中止)
中学校・高校との共同授業	3/2 中止	-	インドネシアのガムランの演奏体験ほか。 対象：聖隷クリストファー中学校 1 年生 (コロナ感染症拡大防止のため中止)
合 計	59 事業★	245, 431	[観覧者数に含まれる数 (※の事業) 243, 113]

★中止事業は除く

イ 図録の制作・発行

企画展図録「琵琶 こころとかたちの物語」(楽器博物館 HP にダウンロード用 PDF を掲載)

ウ 観覧者数

() 内は前年度実績

観覧者数計 (人)	内 訳 (人)			
	大人	高校生	小中学生	幼児
40, 571	30, 972	1, 280	6, 666	1, 653
(32, 523)	(24, 607)	(1, 356)	(5, 125)	(1, 435)

エ 利用料金収入

収入区分	当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
観覧料	19, 668, 400	15, 089, 600	4, 578, 800

(2) 浜松文芸館

① 運営総括

展示事業では、俳人の相生垣瓜人、大正から昭和初期に活躍した童画家本田庄太郎と同時期の歌人で画家の原田京平、浜松市教育文化奨励賞を受賞した松平和久氏を取り上げました。浜松ゆかりの文芸人を紹介することで、浜松に愛着を感じ、浜松の文芸文化に関心を持ってもらえるよう努めました。

前年度のアンケートの結果をもとに、受講生のニーズに併せて新しい講座を開設し、14 講座 4 講演・1 朗読会を実施しました。講座などは前年度同様広い会場で行うなど、感染対策を徹底しました。

『浜松市民文芸第 67 集』を発行。3 年ぶりに表彰式を開催しました。文芸部を持つ高校に投稿を呼び掛けた結果、高校生の投稿が多くなりました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・子供の来館を意識した「ようこそ子どもの国へ浜松の童画家本田庄太郎」展では、小中学生に浜松文芸館に興味を持ってもらえるよう、絵本をたくさん並べ子供向けのわかりやすい展示を行いました。子供の頃を懐かしむ方や親子で一緒に観覧される方が多数来館されました。
- ・「歌人・画家原田京平故郷浜松に帰る」展は、ご遺族の方と我孫子市の白樺文学館の協力により開催しました。同館の学芸員による記念講演も盛況でした。
- ・本館の活動に尽力をいただいている松平和久氏の浜松市教育文化奨励賞受賞を記念し、同氏の所蔵品展を実施し、多くの市民の皆様に古典文学に親しんでもらえるような展示を行いました。
- ・講座は「源氏物語入門講座」「おくのほそ道講座」、「朗読書講座」、小学生向けの「楽しいお話づくり講座」を新設しました。また、静岡大学地域創造学環の学生との連携で、小学生向けのフィールドワークを実施し、保護者と一緒に俳句づくりを楽しむ講座を企画しました。
- ・『浜松市民文芸第 67 集』は 9 部門で応募作品総数 2,211 点、投稿者延べ 642 名。高校生の投稿者が増加し、詩の部門では 3 人が市民文芸賞を受賞しました。裏表紙は当館でフィールドワークを実施した静岡大学地域創造学環に依頼し、若い世代も親しみやすい浜松文芸館、「浜松市民文芸」を目指しました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名		開催日 回数	参加者数 (人)	内 容
展示事業 (4 事業)				
特別収蔵展 浜松ゆかりの蛇笏賞俳人 「相生垣瓜人の世界」		4/1～6/20 (3/1～)	※2,305	ご遺族から新規に寄贈された資料を中心に、俳人・文人画家としての相生垣の魅力を変えて紹介。
企画展 「ようこそ子どもの国へ 浜松の童画家 本田庄太郎展」		7/1～10/17	※3,591	浜松ゆかりの文芸人として、童画家・本田庄太郎を紹介。夏休みに親子で楽しめる展示。
企画展 「歌人・画家 原田京平 故郷浜松に帰る」		11/1～2/13	※3,565	浜松市出身の歌人で画家の原田京平を紹介し、我孫子市白樺文学館と提携した展示を開催。
企画展 「古典文学研究家 松平和久氏所蔵品展」		3/1～3/31 (～6/19)	※1,643	令和 3 年度浜松市教育文化奨励賞を受賞した、松平和久氏が収集した古典文学の貴重な資料を紹介。

事業名		開催日 回数	参加者数 (人)	内 容
講座 (11 事業)				
	文学講座（春）『源氏物語』入門講座 （秋）『万葉集』講座	各6回	281	春は『源氏物語』のあらすじをまとめた『源氏物語忍草』の桐壺から末摘花までを読解。秋は『万葉集』の伴家持、山部赤人の歌を読む。講師：松平和久
	古文書読解講座	年5回	131	古文書を読み解きながら、江戸時代の生活を知る講座。講師：小木香
	川柳入門講座	年5回	58	川柳の知識や作り方、鑑賞の仕方を学ぶ講座。（初心者向け）講師：今田久帆
	俳句入門講座Ⅰ・Ⅱ	各5回	171	俳句の知識や作り方、鑑賞の仕方を学ぶ講座。（初心者向け）講師：坪井孝之、笹瀬節子
	『平家物語』講座	年6回	125	『平家物語』の読解を通して当時の人々の死生観に迫る講座。講師：大石嘉美
	『おくのほそ道』講座	年6回	116	芭蕉と、旅で出会った人物との関わりに着目し、「出会いと別れの物語」として読む講座。講師：勝田敏勝
	朗読入門講座・朗読書講座	各6回	153	発声練習から表現の楽しさを味わう入門。『私の浅草』の世界を表現する朗読書。講師：堤腰和余
	篆刻入門講座	年5回	101	文字について学習し、書画作品等に押す自分の姓名印を作成。講師：下石哲幸
	短歌入門講座	年5回	28	短歌の知識や作り方、鑑賞の仕方を学ぶ講座。（初心者向け）講師：村松建彦
	文学と歴史講座「近代詩鑑賞講座」	年5回	47	明治から昭和にかけての近代詩を当時の世相と重ねて味わう講座。講師：折金紀男
	『古今和歌集』講座	年6回	156	『古今和歌集』の中から「恋歌三」「恋歌四」「雑歌上」を読解。講師：松平和久
イベント (1事業)				
	朗読会「森鷗外を読む」	10/17	50	朗読を通して、森鷗外作品を味わう講座。講師：堤腰和余
講演会 (4事業)				
	講演会 「ちょっと詳しくフランス革命」	5/15	46	歴史学者、経済学者の視点からフランス革命を詳しく掘り下げる講座。講師：金原増吉
	講演会 「歴史・時代小説に描かれた浜松」	8/8	43	様々な小説の中で「浜松」がどう描かれているかを探っていく講座。講師：和久田雅之

事業名		開催日 回数	参加者数 (人)	内 容
	講演会 「季語の本意とどう向き合うか」	11/13	50	芭蕉の作品を通し、「季語」そのものに迫る講座。講師：高柳克弘
	講演会 「浜松の芸術家 原田京平の生涯」	1/16	35	歌人であり画家でもある原田京平の生涯を、地元・浜松で初めて紹介。講師：稲村隆
子ども向け事業 (3事業)				
	夏休み絵本づくり講座	7/24	17	小学4年生から6年生対象。自分で作ったお話でジャバラ絵本を作成。講師：井口恭子
	楽しいお話づくり講座	7/31	25	小学1年生から3年生対象。自分の力で楽しいお話を作ることに挑戦。講師：井口恭子
	夏休み読書感想文講座Ⅰ・Ⅱ	7/24, 31	38	小学4年生から6年生対象。読書感想文を実際に書きながら、自分の感動を相手に伝える書き方を学ぶ講座。講師：下石精子
浜松市民文芸事業 (1事業)				
	第67集の作品募集・選考・編集・発行・販売・電子出版	通年	-	67年の歴史をもつ市民の文芸作品発表の場として、小説、評論、詩、短歌など全9部門で文芸作品を市民公募・審査選考。優秀作品を「浜松市民文芸」として編集・発行し、冊子にして販売。併せてHP上に電子書籍として公開。
資料の調査研究・保存・整理 (1事業)				
	資料収集・研究・整理事業	通年	-	資料収集対象者を中心とした資料の収集・研究・整理分類及び寄贈品の整理等。
教育機関との連携 (3事業)				
	入館者や学習見学者への案内・説明	通年	-	入館者への展示室案内や、市内小学校等の施設見学の受け入れ。
	職場体験学習・フィールドワーク受入れ	通年	-	フィールドワーク(学外実習)希望者や、市内中高校生の体験学習の受け入れと実習の実施。
	特別フィールドワーク 静岡大学地域創造学環との連携事業	通年	30	静岡大学が実施する地域創造学環フィールドワークとの連携事業。11月に小学生と吟行を行い詠んだ俳句を地図として作成し、新たな視点から町の魅力を発見することを試みた。
クリエートとのコラボ事業 (2事業)				
	フォト俳句	1/22, 23	-	当初予定されていたクリエートの夏まつりから延期して冬まつりの一環として開催。中学生や高校生が民間団体による写真展の写真を見て作った俳句を展示。

事業名		開催日 回数	参加者数 (人)	内 容
	浜松文芸館インフォメーション コーナーの開設	通年	-	クリエート浜松1階に浜松文芸館を紹介するコ ーナーを設置し、浜松文芸館の存在と事業を広 く周知。
その他事業 (6事業)				
	文芸館だより「いざない」 No. 68, 69, 70, 71 発行	1 回	-	浜松文芸館の各講座や展示、浜松と関係のある 文人、文学を紹介。年4回程度発行。
	浜松市文化振興財団自主出版 「風紋のアンソロジー」 I、II、III 販売	通年	-	浜松ゆかりの作家らのエッセイや選句集などを 収録した文庫本の販売。(500円/冊)
	「裾野の『虹』が結んだ交誼 曾宮一念、藤枝静男宛書簡」 販売	通年	-	曾宮一念と藤枝静男の生い立ちから出会いまで と二人の書簡を時系列で紹介した本の販売。 (2,000円/冊)
	出版物・地域伝統品の委託販売	通年	-	講座講師著書・地元発行「遠州文学散歩」の出 版物や、やらまいかブランド「遠州綿紬」使用 品、地元額縁店「ミニフォトフレーム」等の委 託販売。
	移動浜松文芸館	通年	-	浜松文芸館での展示終了後、市内図書館や学校 へ展示資料を貸出し、展示・観覧してもらうア ウトリーチ事業。
	「BUNBUN はままつ」	12 月	-	浜松市民文芸の入賞者を対象に「BUNBUNはま まつ」という名称で作品を募集。入選作品を浜松 百撰に掲載。
合 計		36 事業	12,805	[観覧者数に含まれる数(※の事業) 11,104]

※別表

【第67集「浜松市民文芸」応募状況】 () 内は前年度実績

募集部門	応募人数 (人)	
小説	15	(15)
児童文学	8	(13)
評論	4	(5)
随筆	27	(29)
詩	169	(31)
短歌	107	(113)
定型俳句	187	(190)
自由律俳句	38	(38)
川柳	87	(96)
応募人数 計	642	(530)

イ 施設稼働率等

() 内は前年度実績

	利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
講座室	55.9% (43.4%)	356 (325)	199 (141)	1,572 (1,291)

ウ 観覧者数

() 内は前年度実績

開館日数 (日)	観覧者数計 (人)	内 訳 (人)		
		大人 (高齢者含む)	高校生	小中学生 未就学児
318 (295)	11,104 (10,722)	10,848 (10,436)	39 (19)	217 (267)

エ 利用料金収入

収入区分	当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
施設利用	368,340	264,540	103,800

(3) 浜松市・市民ミュージアム浜北

① 運営総括

浜北文化センター開館 40 周年に連動し、開館以来のあゆみや浜北地域における文化活動の発展を振り返る展示を開催したほか、子どもたちを対象にした夏休みなどにおける体験講座の開催、楽器博物館の出張展示や展示室の中で演奏を楽しんでいただくサロンコンサートなどを開催しました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・「浜北文化センター40 年のあゆみ展」では、過去の写真等により建設時の様子や現在まで行われてきた事業を紹介するとともに、一般の利用者から当館で撮影した思い出の写真を募集し、併せて展示しました。
- ・夏休み体験企画では、これまで実施してきた機織りや風車づくりなどに加えて、まが玉づくりを新たに取り入れ好評を得ました。
- ・展示空間で行うサロンコンサートとして「ひだまりコンサート」を開催、リコーダーやハーモニカの音色とともに展示を鑑賞いただきました。コンサートを目的に来られた方など新たな層に地域の歴史を紹介することができました。
- ・楽器博物館の出張展示として「世界のラップたち」を開催、地域の皆様にアルプホルンやペルーのホルンなど世界の珍しいラップ約 40 点を紹介しました。なお、小ホールでは関連企画として、ゆるやかコンサート特別編「いろんなラップのコンサート」を開催しました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
自主事業（10 事業）				
開館 40 周年記念事業 浜北文化センター40 年のあゆみ展		7/4～8/29	2,488	市民から応募いただいた「思い出の写真」の他、建設時以来の保管資料により、浜北文化センターの 40 年間のあゆみを展示した。
浜北文化協会連携特別展示企画				
シニアクラブ絵手紙展		4/1～11 (3/13～)	317	浜北文化協会と連携し、所属団体の活動成果を作品展示で紹介した。
水墨画展		5/22～6/20	579	
浜北郷土史部 「浜北の龍燈、秋葉山常夜灯」		9/1～26	700	
小松仲良し四人の絵手紙展		10/1～31	1,248	
夏休み体験企画「夏の特別プログラム」				
はたおり体験		8/1～29	1,290	夏休みの特別プログラムとして、子ども向けの体験企画を休暇期間中に開催。今年度は、新企画「まが玉作り」も実施し好評を得た。
浜北風車「二段風車」教室				
藍のたたき染め体験				
昔ながらの弓矢体験				
まが玉づくり				
クイズラリー				

事業名		開催日	参加者数 (人)	内 容
ミュージアム講座				
	クラフトバンドでつくろう！ 来年の干支「寅」	12/11	21	紙バンドを使っの干支「寅」づくり。新年への思いを込めながら、紙バンドの素材を生かした立体的で、個性溢れる作品を製作した。
	羊毛フェルトでつくる 「見返りの鹿」	2/11	8	埴輪「見返りの鹿」を羊毛フェルトで作る体験講座。当館の特徴的な展示資料を羊毛フェルトで製作し、展示に親しんでもらう機会を提供した。
	浜松市楽器博物館出張展示 「世界のラップたち」	3/19～31 (～5/24)	498	浜松市楽器博物館による出張展示を開催。ゆるやかコンサート特別編「いろんなラップのコンサート」とも連動し、世界の珍しいラップを映像を交えて展示。
	ひだまりコンサート	3/27	12	展示室内で行うミニコンサート。ミュージアムへの新規来館を促し、当施設を知っていただく機会となった。
	スタンプラリー	通年	368	1階「くらしの資料館」と2階「歴史資料館」にスタンプスポットを設置し、児童を始めとした来館者の2階への見学を促進した。
	体験コーナーの運営 「機織り機体験」「糸つむぎ体験」 「浜北の風車作り」	通年	1,399	機織り機や糸つむぎ機を常時可動な状態で展示し、体験希望者にはスタッフが織り方を指導。浜北の郷土玩具「浜北の風車」作り等も随時実施。
	教育プログラムの受け入れ	通年	236	中高生職場体験学習、小学校校外学習等の教育機関の課外プログラム、静岡大学他の3大学からインターンシップを受け入れた。
	浜北文化協会との連携	通年	-	機織りや藍染め等の伝統工芸の技術指導や助言を仰ぐとともに、協会の事務局運営を支援。
合計		10 事業	9,164	

イ 観覧者数

() 内は前年度実績

開館日数 (日)	観覧者数計 (人)	内 訳 (人)	
		大人(高校生以上)	中学生以下
305	9,876	7,322	2,554
(281)	(8,466)	(6,152)	(2,314)

Ⅱ 令和3年度 管理事項報告

1 会議に関する事項

(1) 評議員会議決事項

議決番号	開催年月日	件名
第1号議案	R3. 6. 28	令和2年度事業報告及び会計報告の承認について
第2号議案	R3. 12. 22	評議員2名の選任について（決議省略）
第3号議案	R3. 12. 22	理事1名の選任について（決議省略）
第4号議案	R4. 3. 28	公益財団法人浜松市文化振興財団定款の一部変更について（決議省略）
第5号議案	R4. 3. 28	公益財団法人浜松市文化振興財団役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程について（決議省略）
第6号議案	R4. 3. 28	評議員の報酬総額について（決議省略）
第7号議案	R4. 3. 28	役員の報酬総額について（決議省略）

(2) 理事会議決事項

議決番号	開催年月日	件名
第1号議案	R3. 6. 11	公益財団法人浜松市文化振興財団職員就業規程の一部改正について
第2号議案	R3. 6. 11	契約職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部改正について
第3号議案	R3. 6. 11	嘱託員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部改正について
第4号議案	R3. 6. 11	令和2年度事業報告及び会計報告の承認について
第5号議案	R3. 6. 11	令和3年度定時評議員会の招集及び提出議案について
第6号議案	R3. 11. 25	公益財団法人浜松市文化振興財団職員給与規程の一部改正について（決議省略）
第7号議案	R3. 11. 25	契約職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部改正について（決議省略）
第8号議案	R3. 11. 25	嘱託員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部改正について（決議省略）
第9号議案	R3. 12. 21	令和3年度臨時評議員会招集及び提出議案について（決議省略）
第10号議案	R4. 3. 18	公益財団法人浜松市文化振興財団組織規程の一部改正について
第11号議案	R4. 3. 18	公益財団法人浜松市文化振興財団公印規程の一部改正について
第12号議案	R4. 3. 18	公益財団法人浜松市文化振興財団職員就業規程の一部改正について
第13号議案	R4. 3. 18	契約職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部改正について
第14号議案	R4. 3. 18	嘱託員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部改正について

議決番号	開催年月日	件名
第 15 号議案	R4. 3. 18	公益財団法人浜松市文化振興財団個人情報保護に関する規程の一部改正について
第 16 号議案	R4. 3. 18	役員等賠償責任保険契約の加入について
第 17 号議案	R4. 3. 18	令和 4 年度事業計画の策定について
第 18 号議案	R4. 3. 18	令和 4 年度収支予算の策定について
第 19 号議案	R4. 3. 18	特定費用準備資金の目的外取崩しについて
第 20 号議案	R4. 3. 18	特定費用準備資金の積立について
第 21 号議案	R4. 3. 18	公益財団法人浜松市文化振興財団役員の報酬等に関する規程の一部改正について
第 22 号議案	R4. 3. 18	令和 3 年度臨時評議員会の招集及び提出議案について

(3) 経営会議開催概況

ア 実施概況

17 回開催（原則月 2 回、第 2・第 4 金曜日）

イ 出席者

役 員 理事長、副理事長、常務理事

事務局 事務局長、文化事業課長、経営企画課長、議題に関係する課長・担当課長

2 役員等に関する事項

(1) 役員名簿（令和4年3月31日現在）

役 職	氏 名
代表理事	伊藤 修二
副理事長	山崎 貴裕
常務理事	寺田 聖子
理 事	斉藤 薫
理 事	石川 晃三
理 事	遠藤 邦次
理 事	伊熊 元則
理 事	佐々木 右子
理 事	梶山 久美
監 事	池浦 捷行
監 事	藤井 洋子

役 職	氏 名
評 議 員	日下 昌和
評 議 員	伊藤 公保
評 議 員	山崎 泰啓
評 議 員	丸山 晃司
評 議 員	鈴木 伸幸
評 議 員	宮崎 正
評 議 員	横田 みどり
評 議 員	杉山 岳弘
評 議 員	海野 俊也
評 議 員	西松 敬恭
評 議 員	佐藤 典子

(2) 役員の異動

ア 就任

役職名	氏 名	就任日
理事	斉藤 薫	R4. 1. 1

役職名	氏 名	就任日
評議員	海野 俊也	R3. 4. 1
評議員	丸山 晃司	R4. 1. 1
評議員	宮崎 正	R4. 1. 1

イ 辞任

役職名	氏 名	辞任日
理事	大須賀 正孝	R3. 12. 20

役職名	氏 名	辞任日
評議員	斉藤 薫	R3. 12. 20
評議員	花井 和徳	R3. 12. 31
評議員	伊藤 公保	R4. 3. 31
評議員	山崎 泰啓	R4. 3. 31

3 職員に関する事項

単位：人

所属	R4. 3. 31 職員数計	R4. 3. 31 職員数内訳				備考 R3. 3. 31 職員数
		市派遣	正規職員	契約職員	嘱託員	
事務局長	1	1	0	0	0	1
文化事業課	23	0	16	0	7	23
アクトシティ浜松	22	0	6	2	14	23
クリエート浜松	8	0	4	0	4	9
浜松市浜北文化センター 浜松市・市民ミュージアム浜北	5	0	3	0	2	5
浜松市なゆた・浜北	—	(指定管理共同事業体で運営)				—
浜松市天竜壬生ホール	3	0	1	0	2	4
浜松市市民音楽ホール	6	0	3	0	3	—
浜松市楽器博物館	10	0	4	0	6	10
浜松文芸館	3	0	0	0	3	3
経営企画課	10	0	8	1	1	10
計	91	1	45	3	42	88

・休職中の職員を含む